新京日日新聞
夕刊 七月十五日
(第三種郵便物認可)
第六千二百九十五號 (一) 新京日日新聞 康德七年(昭和十五年)七月十六日

天照大神を祭祀遊ばされ 新に建國神廟御造建

皇帝陛下 詔書を宣誥し給ふ

皇帝陛下には滿洲國の建國と興隆は皇祖天照大神の神庥 天皇陛下の保佑に頼るとの深き思召により 天照大神を祭祀遊ばされ國本を悠久に奠め國民の福祉を祈り給ひ 永典として萬世に傳へ給はんとの御心より建國神廟を御創建遊ばされることゝなり、十五日早曉帝宮內新宮居にて森嚴極りなき鎭祭の御儀を親しく執り行はせられ引つゞき午前十一時より帝宮勤民樓に張國務總理をはじめ日滿文武百官を召され、建國神廟創建に關する大詔を宣誥し給ひ、これを張國務總理に御親授あらせられた、優渥なる詔書を拜受した張國務總理は恭々しく御前に進み奉答文を奏上し、神鑒の精明に奉對せんことを御誓ひ申しあげれば 皇帝陛下には御機嫌ことのほか麗しく全員に御會釋を賜ひ勤民樓を御退出あらせられた、玆に滿洲國の國本は惟神の道に奠り、國綱は忠孝の敎を以て基幹となすべき政敎の大本が闡明され、居並ぶ日滿顯官は宏遠なる宸慮に感激して退出した、なほ右建國神廟御創建に關する詔書並に恩赦詔書渙發あらせられたるにつき政府は十五日午後一時國務院に於て政府聲明及び國務院佈告を發表し、全國民に傳達した

詔

朕玆爲敬立
建國神廟以奠國本於悠久張國綱於無疆詔爾衆庶曰我國自建國以來邦基益固邦運益興烝烝日躋隆治仰厥淵源念斯丕
績莫不皆賴
天照大神之神庥
天皇陛下之保佑是以朕躬訪
日本皇室誠悃致謝感觀彌重詔爾衆庶訓以一德一心之義其旨深矣今玆東渡恭祝
紀元二千六百年慶典親拜
皇大神宮回鑾之吉敬立
建國神廟奉祀
天照大神盡厥崇敬以身禱國民福祉式爲永典令朕子孫萬世祇承有孚無窮庶幾國本奠於惟神之道國綱張於忠孝之敎仁
愛所安協和所化四海清明篤保
神庥爾衆庶其克體朕意培本振綱力行弗懈自强勿息欽此

御名 御璽

康德七年七月十五日

國務總理大臣
宮內府大臣

書

朕玆ニ敬テ
建國神廟ヲ立テ以テ國本ヲ悠久ニ奠メ國綱ヲ無疆ニ張ルカ爲ニ爾衆庶ニ詔シテ曰ク我カ國建國ヨリ以來邦基益固ク
邦運益興烝烝トシテ日ニ隆治ニ躋ル厥ノ淵源ヲ仰キ斯ノ丕績ヲ念フ皆
天照大神ノ神庥
天皇陛下ノ保佑ニ頼ラサルハナシ是ヲ以テ朕躬ニ躬カラ
日本皇室ヲ訪ヒ誠悃ヲ致シ感觀彌重ク爾衆庶ニ詔シテ訓フルニ一德一心ノ義ヲ以テス其ノ旨ヤ深シ今玆東渡
シ
紀元二千六百年ノ慶典ヲ祝シ親シク
皇大神宮ヲ拜シ回鑾ノ吉敬テ
建國神廟ヲ立テ
天照大神ヲ奉祀シ厥ノ崇敬ヲ盡シ身ヲ以テ國民ノ福祉ヲ禱リ式テ永典トナシ朕カ子孫ヲシテ萬世祇ミ承ケ無窮ニ
孚アラシム庶幾クハ國本惟神ノ道ニ奠リ國綱忠孝ノ敎ニ張リ仁愛安ンスルトコロ協和化スルトコロ四海淸明ニ
シテ篤ク
神庥ヲ保タム爾衆庶其レ克ク朕カ意ヲ體シ本ヲ培ヒ綱ヲ振ヒ力行懈ラス自强息ムコト勿レ此ヲ欽メ

御名 御璽

康德七年七月十五日

國務總理大臣
宮內府大臣

詔書の讀方

神廟(シンベウ) 敬(ツツシミ)テ 奠(サダ)メ 國綱(コクカウ)ニ張(ハ)ル 無疆(ムキヤウ) 詔(ミコトノリ)シテ 烝々(シヤウシヤウ) 隆治(リユウチ)ニ躋(ノボ)ル 悃(セイコン)ヲ致(イタ)シ 感覲彌重(カンキンビチヨウ) 今玆(コンジ) 回鑾(カイラン)ノ吉(キツ) 式(モツ)テ永典(エイテン)トナシ 祇(ツツシ)ミ承(ウ)ケ 無窮(ムキユウ)ニ孚(マコト)アラシム 庶幾(コヒネガハ)クハ 四海淸明(シカイセイメイ) 本(モト)ヲ培(ツチカ)ヒ 綱(カウ)ヲ振(フル)ヒ 力行(リクカウ)懈(オコタ)ラズ 自强(ジキヤウ) 息(ヤ)ム 欽(ツツシ)メ

國本奠定の大詔 一同謹んで拜領

帝宮勤民樓の盛儀

天照大神を奉祀し國本を悠久に奠め國民の福祉を祈り給ひ永典を萬世に至るまで御子孫に無窮に傳へ給はんとの御心より建國神廟を御創建、十五日早曉帝宮內新宮居にて畏くも森嚴極りなき鎭祭の御儀を親しく執り行はせられた 皇帝陛下には引つゞき午前十一時帝宮勤民樓に文武百官、協和會特殊會社代表等を召され建國神廟御創建に際し國本奠定の大詔を渙發あらせられた

この日午前十時半を期して張國務總理大臣、臧參議府議長、熙宮內府、袁尚書府兩大臣、星野總務長官、各部大臣、各軍管區、江上軍司令官、金奉天省長、井野最高法院長徐最高檢察廳長、作田建國大學副總長、井上大同學院長等各特任官、謝外交部、馮司法部兩元大臣等前官禮遇者、在京簡任官各省長、次長、直轄學校、師道、中等、初等學校代表者、丁、三毛兩副本部長以下協和會幹部職員、中銀、滿業總裁、滿洲赤十字社理事長等特殊會社代表等三百有餘の光榮の人々が威儀を正して宮內府候見室に參入、同五十分掌禮處員の誘導にて勤民樓に參入、ひたすら御臨を御待ち申上ぐれば

午前十一時 皇帝陛下には日滿最高勳章徽章その他勳章徽章を胸間に御佩用あらせられ張掌禮處長の御先導にて全員最敬禮のうちに御臨御麗音嚴かにも御力強く今回建國神廟御創建の御儀を詔せられ鹿兒島宮內府次長謹んで日文詔書を捧讀申上げたが、優渥なる詔書を拜した全員一同感激の餘り寂として聲なく今次御訪日により日本肇國精神を極めさせ給ひし 皇帝陛下の御體得と御信念の如何に御深かりしかを拜しひとしく天照大神の御加護と 皇帝陛下の大御心を以て御心としたまふ 皇帝陛下の下に安んじてその業を勵み道德を涵養すべき固き覺悟を以てこの有難き思召にそひ奉らんことを期するのであつた、ついで張總理は感激の足どりも恭々しく御前に進み出で詔書を拜領し、更に誓つて身を陛下に獻じ百官と夙夜匪躬の節をつくし全國民とともに服膺すべき旨の奉答文を奏し ついで星野長官進み出で同樣趣旨の日文奉答文を奏すれば 皇帝陛下には畏くもいと御滿足の御模樣にて御會釋を賜ひ、全員最敬禮のうちに御機嫌ことのほか御麗しく再び張掌禮處長の御先導にて御退出あらせられ、こゝに今次御訪日の御意義を御闡明、國本を奠定し給へる歷史的御儀を全く終了、十一時半參列の諸員は欣喜感激のうちに帝宮を退下した

祭祀府を新設

祭祀の大權明定さる

皇帝陛下には今回の盟邦日本御訪問に當り日本皇室との至高の御交驩並に皇大神宮はじめ神宮、御陵を御參拜あらせられ日本肇國の大精神の神髓を御感得あらせられ、畏くも深厚なる御體驗と御信念に基き奉恩感謝の念をもつて天照大神を奉祀し御躬を以て國利民福を祈念遊ばされ國民は仰ぎて以て君德聖慮を體し天照大神御加護の下に各その分に安んじその業を勵み以て滿洲國の道德の大本を涵養せしめられ給ふ至聖の帝旨に基き今回建國神廟並にその攝廟たる建國忠靈廟を御造建あらせられることゝなり、右に關する建國神廟祭祀令、建國忠靈廟祭祀令、建國神廟及びその攝廟に對する不敬罪處罰法は去る六月二十日の國務院會議を通過、七月十二日の參議府會議の諮詢を經て十五日公布即日施行された

これとゝもに皇帝陛下御躬ら建國神廟を御創建あらせられ國の祭祀を行はせられまた祭祀を新設遊ばされたが建國神廟、建國忠靈廟に關する祀典を掌らしむるため滿洲國基本法たる組織法の一部を改正し同時に祭祀府官制を制定することゝなり、みぎ組織法中改正の件及び祭祀府官制も六月廿日の國務院會議を通過、七月十二日の參議府會議の諮詢を經て十五日公布即日施行された

張總理奉答文

張國務總理は十五日の建國神廟御創建に關する詔書渙發に應へ奉り左の如き奉答文を捧呈した

恭シク維ミルニ
皇帝陛下大業ヲ
天照大神ノ神庥ニ創メ邦運ヲ
日本天皇陛下ノ保佑ニ開キ四海ヲ撫綏シテ
乾德益昶カニ萬方ヲ協和シテ
聖澤彌篤シ今玆
紀元二千六百年ノ慶典ヲ祝スルカ爲ニ東渡賀ヲ
日本皇室ニ申ベ親シク
皇大神宮ヲ拜シ穆ニ回鑾ノ吉ヲトシ敬テ
建國神廟ヲ立テ
天照大神ヲ奉祀シ式テ永典トナシ國本ヲ惟神ノ道ニ奠メ國綱ヲ忠孝ノ敎ニ張リ天下萬世ヲシテ奉若敬遵一誠之ヲ貫キ無窮ニ孚アラシム煌煌タル大訓諸ヲ詔書ニ戴セ玆ノ佳辰ヲ以テ永ク國民ニ錫フ景
惠乏ヲ國務總理大臣ニ承ケ欽戴ノ下感悚名ツクルナシ力遠ハスト雖モ當ニ誓テ身ヲ陛下ニ献シ庶僚百揆ト夙夜ニ匪躬ノ節ヲ盡シ通國ノ民衆ト旦暮ニ服膺ノ實ヲ積ミ天心ノ萬一ニ奉副シ神明ノ照鑒ニ奉對スベシ謹テ奏シ謹テ聞ス

康德七年七月十五日 國務總理大臣 張景惠

張總理謹話

張國務總理大臣は建國神廟御創建の詔書奉戴に際し十五日午後左の如く謹話した

皇帝陛下に於かせられましては、本日早曉帝宮內に於て建國神廟鎭座祭々典を御躬から執り行はせられ玆に建國神廟御創建の大詔を渙發あらせられました、本日御召に依り曠古の盛儀に參向し、謹みて詔書を奉戴致し得ましたる事は、洵に恐懼感激に勝へざるところであります

本日建國神廟御創建を宣詔し給ふと共に畏くも詔書を渙發せられて恩赦の特典を行はせ給ひ其の洪大なる聖澤を洽く國民草の上にも注がせられ給ふことゝなりました、宸慮宏遠にして宸恩の有難きに唯恐懼感泣に咽ぶのみであります

國民は今次の恩赦の由つて以て來るところ 皇帝陛下の御信念が御神意に通じ其の御加護に依ることを悟り聖恩の洪大なるに思を致し愈よ奉公の誠を盡さなければなりません

減刑、復權令公布

洽く受刑者に恩典

皇帝陛下には盟邦日本の紀元二千六百年式年御慶祝のため御訪日遊ばされ且つ回鑾後建國神廟を御創建遊ばされて滿洲國建國の大義を顯揚せらるゝに際し洽く受刑者に對して減刑の恩典に浴せしめ、また刑に處せられたため資格を喪失し又は停止せられたる者に對し復權の恩典に浴せしめ、更に吏員の懲戒免除、官吏及び待遇官吏の懲戒免除及び出納官吏の辨償責任免除等の恩典に浴せしめられることゝなり右に關する減刑令、復權令、恩赦令中改正の件、吏員の懲戒免除に關する件、官吏及待遇官吏の懲戒免除に關する件及び出納官吏等の辨償責任免除に關する件は六月二十日の國務院會議を通過七月十二日參議府會議の諮詢を經て十五日恩赦に關する詔書渙發と共に公布即日施行された

詔

朕玆ニ敬テ
建國神廟ヲ立テ
天照大神ヲ奉祀シ式テ不朽ノ典トナシ以テ國本ヲ惟神ノ道ニ奠メ國綱ヲ忠孝ノ敎ニ張ルニ當リ
神庥ノ彌久ウシテ彌篤キヲ奉シ俯シテ
神鑒ノ益崇クシテ益明カナルヲ祇ミ適チ有司ニ詔シテ恩赦ヲ施行セシム爾百揆衆庶其レ克ク朕[illegible]
欽メ

御名 御璽

康德七年七月十五日

國務總理大臣
司法部大臣
治安部大臣

皇帝陛下御參進 今曉神廟鎭座祭御儀

皇帝陛下御躬ら神廟鎭座の御儀

森嚴の淨闇に 太古宛らの盛儀

畏くも 皇帝陛下には紀元二千六百年を御親ら御慶賀のため再度御訪日あらせられ伊勢神宮、橿原神宮其他の聖地に御參拜あらせられ日本肇國精神を極めさせ給ひ去る七月十日御機嫌麗しく回鑾あらせられたが、今般帝宮內庭に建國神廟を

御創建

こゝに天照大神をいつきまつり更に祭祀府を新設して永へにその奉仕を命じ給ひ十五日午前二時十分から帝宮內の白木造りも神々しき建國神廟新宮居にて百司百官、協和會、特殊會社代表等威儀を正して整列する中に 皇帝陛下御躬ら鎭座祭の儀をとり行はせられたが、その莊嚴幽妙さは拜する者たゞたゞ忝なさに不知不識頭垂るゝを覺えるのみであつた、まことに天照大神を御躬ら崇敬したまひ國民の福祉を祈り萬世御子孫に傳へて國家の永典となさんとの御心と偲びまつりて滿洲國蒼生擧げて仰ぎまつるも畏き極みであり白木造りの新宮居は滿洲國都に宮柱太しき千代萬代までと輝きわたるのである

七月十五日午前一時、萬物寂として聲なき莊嚴なるしゞまの中に淨風さわやかに吹きわたる頃ほひ淨衣の奉仕者たちが畏みながら本殿、祭祀殿、拜殿に齋火の篝燎を、また拜殿前庭並に神門外庭に庭燎を獻ずれば、松すら梅、丁香花の若木だちしげき中に神々らの大和ぶりを滿洲きき國ぶりに移して神々しき總白木銅葺きの神しゞまの淨闇に浮び一しは森嚴の氣をいすのであつた、これさき曠古の盛儀に參

光榮に

浴し武百[illegible]感激の面持ちをひきながら齋戒沐浴の身禮裝、協和會禮裝、ック、モーニングと禮裝に固め相ついで府に參進、張總理、內府大臣、袁尚書府星野總務長官、各臣、臧參議府議長、從武官長、各參議、管區、江上軍司令官野最高法院長、徐最察廳長、作田建國大總長、井上大同學院金奉天省長ら滿洲國武官ならびに飯村關[illegible]

[illegible]

祭祀府總裁 橋本虎之助氏

神廟創建とともに新たに創設された祭祀府の總裁には元三江省次長現總務廳長沈瑞麟氏を特任、總務處長には橋本虎之助氏を特任、引續き參議府副議長を兼任せしめるほか副總裁には前參議參事官増田甚太郎氏、祭務處長には八束清貫氏を夫々任命十五日付發令された なほ橋本、沈正副總裁の特任式は同日午後二時より帝宮において執り行はせられた

人事往來

着京

▲乾俊郎氏(撫順窯業會社常務取締役)十五日來京 二國ホテル
▲山本榮助氏(奉天東洋木材會社々員)同

善行者を表彰
百九十九名を數ふ

建國神廟正面全景

帝慮深遠にして忝けなく久遠に銘記すべき建國神廟御創建の鎭座祭典が嚴かに執り行はれた佳き日に當り褒章令による善行者の表彰が發表された褒章令は康徳五年七月廿四日勅令第一四二號を以て社會的な功績者乃至個人的篤行者を賞揚し滿洲國建國理想たる民族協和道義國家の完成をはかり進んで世界文化の進展、人類福祉の増進に寄與せられんとする皇帝陛下の畏き思召によつて制定せられたもので第三回目に當る今回の表彰發表は曠古の目出度き盛儀の事とて其數實に百九十九名の多きに上りその中には金十萬圓の淨財と高粱工業に關する十數種の特許權を寄附した大阪の北島安太郎氏、社會公共に己れを空しくして盡瘁した哈爾濱の李明遠氏などもあり國民をして感奮興起せしめるはもとより帝恩の鴻大無邊なるに唯々感泣のほかはない、榮ある表彰を受けた人々のうち主なるものを摘記すれば次の通り

△褒章及金牌　大阪市西區西長堀三丁目二二　北島安太郎

滿洲國社會事業助長の資として金十萬圓並に高粱に關する各種工業特許權を夫々滿洲國政府に寄附す

△褒章　龍江省克山縣北興鎭城内　高歩雲

貧困なる家郷に在り幼より克く刻苦精勵耕地を購ひ以て一家の生計を支持し老父に孝養の誠を致せり、偶々暴戻なる匪賊の掠奪に遭ひ家財悉くを失ひ父亦病魔に侵され一家悲嘆の極に達したるも倍々家業を勵み專心看護に當り遂に至誠難病を全癒せしむると共に衰頽せる家運を挽回せしむ

安東省安東市後宮街　洪　馬氏
安東省鳳城縣大堡村管家屯　管　叢氏
龍江省瞻楡縣同意村　祝　孫氏

夫の歿後多年婦節を完うし克く翁姑に孝養の誠を竭すと共に專心家業に精勵す（各通）

龍江省龍鎭縣河東保厲剛屯　厲　馬氏

夫の歿後多年婦節を完うし克く姑に孝養の誠を竭すと共に一意家業に精勵す

安東省安東縣老古村小金山屯　張李氏（三女）
同岫巖縣六區夾皮溝馬家甸子　張苗氏（一子）
同石灰窰子村黄堡子　陸劉氏（一子）

夫の歿後多年婦節を完うし克く翁姑に孝養の誠を竭すると共に三女（又は一子）の育成に努め之を成人せしむ（各通）

安東省安東縣安邊村赤楡頂屯　佟姜氏（一子）
同莊河縣平原村龍頭屯　張孟氏（一女）
同仁政村　倪王氏（一子）
龍江省龍鎭縣河東保[illegible]召屯　林康氏（一子）

夫の歿後多年克く姉節を完うし一意家業に精勵すると共に一子（又は一女）の育成に努め之を成人せしむ（各通）

龍江省龍江縣小河拉街屯　孟楊氏（翁姑）
安東省莊河縣義烈村横道河　李姜氏（姑）

右の者夫の歿後多年姉節を完うし克く翁姑（又は姑）に孝養の誠を致す（各通）

龍江省訥河縣城内商胡同二七號　張劉氏

右者夫病床に臥するや專心看護に努め其の歿後多年克く姉節を完うし祖父に孝養を致す更に家業に精勵し以て一家の生計を興す

安東省莊河縣孝義村　劉　解氏

夫の歿後多年克く婦節を完うし一家の生計を支持し專心弟及繼子の育成に努め以て之を成人せしむ

安東省安東縣鐵甲村田家堡子屯　周　王氏

夫の歿後多年克く婦節を完うすると共に專心家業に精勵す

安東省莊河縣仁厚村　張　蕭氏（六三）
同　安定村　王　劉氏（六二）
龍江省瞻楡縣城内官署街　王　殷氏（六一）

夫の歿後婦節を完うし志操を渝へざること年の久しきに亘る

濱江省哈爾濱市道外保障街三五號　李　明遠

大同元年哈爾濱一帶大洪水に遭ひ其の被害極めて甚大なるものあり自ら率先して災民の救濟に身を挺し克く罹災民の救濟に力を致すと共に孤兒貧窮子弟の就學輔導に努め乞食收容所、婦女子救濟所等の施設をなして廣く慈善に盡瘁す或は進んで市政自治の發達を圖り或は紛糾其の極度に達したる綿布不渡事件、船舶買收問題を解決に導く

△褒狀　龍江省龍江縣故馬胡氏遺族　馬　純　海

馬胡氏夫の歿後多年克く婦節を完うし一子二孫の育成に努め之を成人せしむ

龍江省克山縣故楊胡氏遺族　楊　學　秀

楊孔氏夫の歿後克く婦節を完うし一意家業に精勵す

久遠に銘記すべき全滿の喜び
恩赦の聖澤に浴す
囹圄の民十五萬
協力以て宸恩に奉謝

皇帝陛下には盟邦日本帝國紀元二千六百年式年御慶祝の爲御訪日回鑾後建國神廟を御創建遊ばされ祭祀の大權を明定あらせられ給ふに當り詔書を渙發し給ひ恩赦を行はせられ受刑者に對し減刑の恩典に浴せしめ給ひその廣大無邊の聖澤を治く囹圄の民草に及ぼさるゝ帝旨なるやに洩れ承はるが、聖澤に浴すべきもの約十五萬人に及び康徳四年七月十五日渙發の恩赦に浴せし者の約四十五倍に當り建國功勞者約一千に對する特赦をはじめ特別減刑、一般減刑、一般復權、官吏及び待遇官吏の懲戒免除、出納官吏等の辨償責任免除吏員の懲戒免除の恩典に浴する者も亦相當多きに達してゐるこの恩澤に浴せる者たると又一般國民たるとを問はず只管恩赦の宸衷を奉體して共に國運の隆昌に協力以て宸恩に奉謝すべきである

減刑、復權者範圍

今回の恩赦の大詔渙發に當り其の聖澤に浴するもの總數約十五萬三千人の多きに達し康徳四年七月十五日行政機構の改革、國務庶政一新を機に渙發あらせられた恩赦令に浴せる者の約四十五倍に及びその聖澤に浴する者の範圍は左の如くである

一、減刑及復權　恩赦の詔書に基く減刑令及び復權令該當者
二、官吏待遇官吏出納官吏員に對する懲戒及懲罰の免除
三、特赦、國家に功勞ある者にして不幸刑辟に觸れその犯罪の動機が私利私慾に出でず道義上又は公益上宥恕すべきものに對しては國務總理大臣より特赦を奏請する
四、特別減刑の恩典に浴し得ざりしもののうち特に情状憫諒すべきものに對し國務總理大臣より特別減刑を奏請する

協心戮力して帝旨に副ひ奉る
張協和會々長謹話

畏くも皇帝陛下には今次御回鑾の機に於かせられて帝宮に建國神廟を立て御躬ら建國の元神天照大神を祭祀あらせられ次いで優渥なる詔書を渙發せられました事は國民として眞に恐懼感激に堪へぬ次第で御座います

謹んで按ずるに皇帝陛下に於かれましては夙に我帝國の建國と興隆とは皆皇祖天照大神の神庥天皇陛下の保佑に頼ることに思を致され曩に康徳二年五月御訪日の盛儀を行はせられ一徳一心の義を御諭しになつた回鑾訓民詔書を御渙發になつたのでありますが此の度日本紀元二千六百年御慶祝の爲再び東渡遊ばされ皇室御慶訪の後親しく皇大神宮に御參拝あらせられ以て報恩感謝の誠悃を致させ給うたのであります、而して御回鑾の後茲に建國神廟創建の儀を勅定し天照大神を祭祀し給ひ、先づ御躬ら奉齋の盛儀を行はせられ身を以て國民の福祉を禱り、永く國の正典となされたのであります

即ち、茲に國本は惟神の道に奠り國綱は忠孝の教に張り、政教の大本が闡明せられたのでありますが惟神の道こそは天照大神の御神德に由り宇宙の眞理と一體にして國土民族の如何に拘らず普く之を生成化育するの大道であります

而して我國本が惟神の道に奠るや皇帝陛下に於かせられましては報本積德の範を示させ給ひ、以て仁愛協和、四海清明の神庥を保有せられむとする叡慮の程が拜察せられて我等國民として宏大無邊なる君德に對し奉り誠に感佩に堪へない次第であります

今や世界の情勢は動亂の巷と化し其の歸趨は容易に豫斷を許さぬやうな狀態にありますが我東洋に於ては日滿支一體の下に時艱を克服しつゝ新秩序建設の光明を目指して全努力を拂ひつゝあるのであります

此のときに當り我建國の本義を闡明して國本を惟神の道に奠められましたことは同時に東亞新秩序の理想を啓示するものでありまして其の意義は誠に深遠なりと申さねばなりません

今次御回鑾を御迎へして千古不磨の聖旨を奉戴し我等協和會員は愈よ建國信念を鞏固にし益す仁愛、協和の實踐に精進しなければなりません、之に依り國民精神を振起し擧國一致協和の實を擧げて國運の隆盛に努めるならば一は以て聖旨に副ひ奉ることを得べく他は以て二千六百年金甌無缺の歷史ある日本帝國と共に我邦命を萬代無窮ならしめることを得るものであります

茲に建國神廟創建の詔書を奉戴し仰いで君德の高きを拝し上下一體全國民と共に反省自覺し戮力、協心以て只管聖旨に副ひ奉らむことを祈念する次第であります

鳥居献納奉告祭

元中央ホテル主松原まるさんが新京神社正面に寄献した花崗石の大鳥居修奉獻式は十五日午前十一時神社拜殿で願主松原まるさん一家施工者河山石材店主氏子代表等多數參列植村神職以下奉仕の下に嚴粛に執り行はれ、終つて境内に組立てられた櫓から紅白の祝餅撒き式を行ひ、非常な賑ひを呈した

鐵北無緣佛にも
靈慰める大法要
あす午前十時執行

盂蘭盆會の三日も瞬く間にすぎ十六日は精靈送りの日である、この日新京特別市公署は例年の通り鐵道北共同墓地の供養塔前に在京各宗の僧侶を聘し午前十時から無緣佛のための大施餓鬼と盂蘭盆會法要を執り行ふから有緣無緣を問はず一般市民の參詣を希望してゐる

一時にお寺で精靈送りの供養を行ひ、それから兒玉公園に向ふさうである

精靈送り
こゝにも防衛訓練の影響

先祖代々の御佛、さては新らしき御佛を迎へての盂蘭盆會もいよいよあす十六日は御佛を送り歸す精靈おくりの日である、日蓮宗や淨土宗ではこの夜、いつも兒玉公園の澤月池に精靈船を泛べお盆に供へた盤籠を吊り、胡瓜の馬、茄子の牛を始めいろいろの供物を積んで送り出す行事を行ふのであるが、今年は防衛訓練中なので長春寺では夕刻、差支へない時を選んでこれを行ひ、日蓮宗ではいつもよりずつと時刻を繰上げ午後

軍人後援會授産場開設式

滿洲軍人後援會新京支部ではかねて軍人遺家族の福祉增進を目的として計畫してゐた授產場を支部職業輔導所内に開設、滿洲事變當時の遺家族及び現役軍人の遺家族七十餘名參列の下に十五日午前十時より開設式を擧行した

献金慰問演藝會
ネオン街の華相競ふ
あす開催 —本社後援—

海拉爾忠靈塔建設基金並に國防獻金を併せて在京軍警の勞苦を慰めやうとの目的に國都ネオン街の藝達者な綺麗どころが酷暑し酷熱下汗みどろになつて連日猛稽古を續けて來た新京カフエー組合主催、本社後援の絢爛豪華を誇る"演藝大會"はいよいよ市民待望裡に明十六日正午を期して西廣場厚生會館に華々しく開幕晝夜二回向ふ三日間に亘り熱演する

演し物は時代劇「小楠丸」日支事變餘聞「手榴彈」歌舞伎劇「玉藻前旭袂道春部之段」現代劇「美しかりし家」新時代劇「時勢は移る」時代劇「眞如」の六篇である

尚十六、十七日晝間は在京軍將兵、十八日晝間は傷病兵、警察官並に家族、一般は夜間公開となつて居り、入場料は一圓七十錢（前賣券一圓五十錢）

綿の闇で豪華版の生活

首警搜査股では日本橋通五四の二東洋綿花會社新京支店社員武田武夫（二八）を經濟統制法違反並に背任横領で取調べてゐるが武田は地位を利用して綿糸布業者の足許につけ込み暴利を貪つて利鞘稼ぎの他一部業者から多額のコミッションを受ける交換條件として綿布を大量賣却して十數萬圓を懷ろへ入れ、ダイヤ街某樓の妓花代=假名=を七千圓で落籍、一戸を構へて新婚豪華な生活に浸つてゐたところを探知されたものである

バス案内嬢
一月で巣立ち
觀光協會の猛訓練

人材不足の餘波で一時運行休止騒ぎまで起した遊覽バスのガイドガール不足は當時東京から美しい案内嬢の卵を迎へてきて養成に懸命であつたが、その努力報いられ三ケ月の豫定を一ケ月で修業、十四日の日曜日午前午後の二回に亘つて十二名が五台に分乘、晴の職業戰線へ乘り出した、危ぶまれてゐた出來榮えも先づ相當なもので大喜び後の問題は車だけだ車さへあればと大いに張り切つてゐるが、今後の配車數は日曜日六台平日三臺運行する豫定である

敵機の姿現れず
防衛完璧陣全く成る

日滿兩國軍は某方面に於て某國軍と戰鬪を惹起した、「滿洲國に即時防空及び警備の實施を命ず」十五日早朝下令された命令は直ちに全滿に飛び午前五時吉林地區統監部では演習軍防衛命令を傳達し管下各統監は午前六時演習防衛命令を傳達して七百萬吉林省管下住民は緊張した全身の注意力を空に向けた家庭防護組はそれぞれ部署を定めて待機すれば一般家庭でもいざ空襲に備へて防火砂、防火用水を取り揃へお父さんを中心にお母さんも子供も懸命の防護陣を張つて敵機來れ！と待ち受けたが敵機の姿は見えない、やがて晝が來た敵機は姿を見せない、無氣味な緊張のうちに晝食を終つた統監部では午後一時から卅分に亘つて新京特別市公署防衛陣を視察、更に一時四十分からは首都警察廳を二時廿分から同卅分まで首都協和義勇奉公隊の活躍振りを査閲したが我らが全き護りに恐れをなしてか午後に至るも遂に敵飛行機姿を見せず管下の防空陣は高らかに凱歌を奏しつゝ黄昏時を迎へた【寫眞は防衛令下令の布告】

滿鐵防護團活躍

滿鐵新京支社自衛防護團では演習の成果を收めるため十五日午後二時支社員並に自衛防護團員全員を支社前庭に集め中央統監（代理平島理事）より全員協力演習の成果を收めるやう一場の訓示を行つた午後三時より避難訓練演習を實施し野副防衛司令官の巡視があつた

長春大街に强盜

十五日午前十一時五十分頃西長春大街二五號長春運輸業こと吳肇萍方に協和服着用の二十一、二歳位の怪漢が侵入、家人を脅迫の上現金三百八十四圓と金指環二個を强奪逃走したが、追跡して來た家人を見て身の危險を感じ强奪せる贓品を一郡ビル前に投げ捨て行方を晦ました、目下所轄西四道街署が各署に手配非常線を張つて搜査中である

伊澤、中西兩理事

滿鐵理事伊澤道雄氏は十五日午後五時二十分、中西理事は同午後八時二十分の列車で來京する

新舊海軍武官府輔佐官

駐滿海軍武官府輔佐官山田武次中佐は十六日午後十時五十分着京圖線列車で着任することになつた、なほ前輔佐官村井貞敏少佐は二十六日午前九時三十分發はとで家族同伴離京二十八日大連出帆の日滿連絡船[illegible]丸で東上赴任する

青年自興運動
各部門に起る

青年よ起て！の聲とともに現代青年層の最大缺點たる無氣力無理想に「活」を入れ新倫理に基く世界觀を確立し八紘一宇に淵源する建國精神を顯現世界歷史の轉換期に於ける東亞新秩序建設の完遂を期する青年自興運動は今や澎湃として各方面に擧り、一部青年間國家の重責を負擔せんとする憂國の熱情は烈々として日熱化し青年自興隊（假稱）結成の氣運さへ早くも釀成されてをり又去る十日から四日間國防會館に於て開かれた本年度首都聯合會にも提出自熱的論戰を呼び全國聯合協議會に提出と決定、同運動の重要性を示したのであるが協和會首都本部管下の滿炭分會其の他ではすでに青年部を結成本運動の實踐に乘り出してゐるが十四日午前九時から中銀グランドに於て東邊道開發會社分會青年部結成大會が開催され酷暑をものともせず興亞建設の逞しき氣勢をあげるなど國都に於ける、青年自興運動はいまや實踐の第一段階への氣勢を示した

舞踊慰問使來社

東部皇軍將兵慰問の爲約一ケ月間の旅程を以て國防婦人會より派遣される杵屋十七郎師は十五日出發を前にして挨拶のため來社、一行は藤間金花、同金麓さん等五名でお得意の舞踊で慰問行脚をする

鮫島靈春氏

長春區事務主任鮫島靈春氏は去る十三日午前九時腦溢血で卒倒急死した享年五十二

氏は市公署行政科囑託から本年一月長春區事務所擴充に伴つて事務主任として就任、爾來區行政の確立進展に寢食を忘れ奮鬪その急死は痛く惜まれてゐる

夕刊娯樂

雷の防空演習

大陸の空にも雷が多くなりました、これはわが天界におきましても、生めよ殖せよの國策が叫ばれてゐるからでありまして、雷公諸君におきましても、この國策の線に副ひまして、獨自の電撃作用により近來急激にその數を増して來たからであります。

この國策雷公の一族が、折柄行はれてゐるS市の防空演習に初めて參加することになりました。

◇　◇

御承知の通り雷諸君は昔から電氣を呼んでありまして（註、電氣とは人間の血氣に當るものだといふことであります）事ごとに雷鳴と電光を發するのでありまして、防空演習參加に當つては、雷鳴の方はとも角、電光の方がまことに邪魔になる、これをとり除くためにはどうしても雷一族を陰、陽の二隊に區別し、夫々自分の受持區域を嚴重に守つて、めつたに陰、陽が混同してはならない――と、まあこんな結果になりまして、陰、陽兩部隊の隊長が部下に訓示を與へたのであります。

「われらの空はわれらの手で護れ！」

◇　◇

次に空襲警報はどうして傳へやうかゞ問題となりました、ゴロ〱とやれないし、ピカリも封じられてゐるし、何しろ初めてのことなので兩隊ともさつぱり見當がつかず、一齊燈管に入るなど到底不可能なことだと、思案投首の態でありましたが、そこへ隊員の一人がこの役目を買つて出ました。

どうするかと眺めてゐますと、その隊員は暫く地上を物色してゐましたが、やがて

ドカーン

といふ音が遙か地上から響いて參りました、件の隊員が地上に飛び降り落雷した音でありました、隊長ハタと膝を打つて

「それッ！燈管だ！」

◇　◇

次は對空監視員を決めることになりました、雲の上では風に流される危惧がありますのでこれは幸ひS市の數ヶ所に聳え立つてゐる大きな塔のてッぺんに位置を定めることになりましたところが生憎最初の當番に當つた陽部隊の一員が大變な浮氣者で、うつかり地上の陰電氣に引つぱられて見ン事滑り落ちて終ひました。

・ピカッ！　ガラ〱〱

折角の電光封じもこれで全くおじやん。

翌日、隊長の訓示に曰く

「一塔（燈）洩れて全市危し！」

（辻野　賢）

「巡閲使」で野外稽古開始
張り切る大同劇團

創立四周年を迎へた大同劇團では記念公演として廿六日から四日間協和會館でゴーゴリ原作「巡閲使」（檢察官）五幕を公演することとなり、目下これが稽古に大童の活躍を續けてゐるが南關の稽古場は本年四月劇團員宿舍の必要から州名を收容する宿舍とし同時に事務所を協和會館から滿映本社内に移轉した爲練習場に不便を感ずるに至つたので今回協和會首都本部と交渉の結果同本部の内庭を借りて稽古を開始することとなつた　これより稽古の能率向上は勿論、同所が城内にある關係上將來は野外公演場として活用出來るわけで滿系大衆慰安の上からも大いに期待されてゐる

滿洲開拓歌曲集完成
近く六大都市で發表

【東京發國通】滿洲開拓地の土に汗する人達に「歌で耕せ」と贈る勞働讃歌ともいふべき滿洲開拓歌曲集は第一巻が山田耕作氏監修の下にこの程完成近くそれを滿洲六大都市で發表することになり來る廿五日滿洲移住協會音樂囑託佐和輝禧氏と聲樂家奥田良三氏、關種子さんが渡滿することになつた

開拓歌曲集は山田耕作、佐藤惣之助、大木敦夫、西條八十、中山晋平、石井漠その他一流の作詩、作曲家ならびに開拓關係作家を動員し眞實の土の體驗と滿洲開拓の理解より生れたものだけに現地の鍬の戰士の胸を打つものがあ〱

關種子、奥田良三兩氏は滿洲六大都市から全滿にこれを放送し、又佐和輝禧氏は生涯を土の音樂に捧げようとする熱血漢で約二ヶ月にわたり各開拓團、訓練所をリュックサックを背負ひアコーデオンをかゝへて巡回開拓民や義勇軍の少年達と親しく開拓の歌を唱はうといふ計畫である、出發前に佐和氏は語る

昨夏も開拓地を行脚しましたが、樂器を持つて行かなかつたのでなにかと不便を感じました、それでも義勇軍の少年達は大變な喜びかたで如何に拓士の情操を高めるに音樂が必要であるかを感じました、今度はアコーデオンを提げて行くのと立派な開拓歌曲集が出來たので大いに張り切つてやつて來ます

▽阿新丸△　松竹京都映畫、小學讀本や繪本でわれ〱少年時代の懐しい阿新丸物語りの映畫化、後藤和好の脚本により岩田英二が監督、阿新丸がはるばる佐渡に渡り南朝の敵であり父の仇である本間父子を美事討ちとるまでを描いて、新興の子役日高竹子主演を助けて尾上榮五郎、花岡菊子、志賀靖郎、中村吉松、風間宗六らが花を添へる、長春座次週封切

雜音

防空演習あけの土曜、日曜日、阻まれてゐた客足がどつと詰めて何處も活況を見せた▼新京キネマだけが「大楠公」封切を控へて營業許可が下りないために開館出來ず、空しく書入れ時を逸してゐるのは氣毒である▼銀キネの「會議は踊る」「未完成交響樂」の洋畫全プロに張り合つて朝日座も十七日から「コスモポリス」と「黒騎士」を並べる、此の間の「ゴーレム」でこゝも馬鹿當りを見せてゐるから、中々油斷が出來ない▼帝キネもその頭から洋畫プロが出る筈だから、お古の虫ボシも賑やかな混線ぶりが豫想される

腕づく半次 (74)

中川雨之助
西正世志畫

決死の覺悟

勘太は驚いて、飴屋の荷を打棄つておいて駈出すと、半次の袂を掴んだ。

『兄き、お前血相變へて…お藤さんを助けに行くんだらう』

『勘太。もう何も訊かずに置いて吳れ』

『どうか本當のことを言つてくれ浪人組へ斬り込むなら俺も一しよに連れて行つてくれ』

『馬鹿言へ。そんなに命を粗末にする奴があるか。女房子供のことを考へろッ』

取られた袂を振り拂つて半次はまた步き出した。

『あッ、兄き、まあ待つて與んな』

勘太は、あわてゝ呼びかけたけれど、見る〳〵山門前の松の樹の蔭へ、半次の姿は消えてしまつた。

半次は、夢中になつて步いてゐた。

で、もうお別れだ』

胸はいろ〳〵に亂れて、その夜半次はいつまでも、寢床の中で眼を覺してゐた。

仲よしの音松が、枕を並べて寢てゐるが、好い氣持ちさうな高鼾だ。

『此處へ草鞋を脫いでから、何かと親切にして吳れたつけ。いつ迄も達者でゐねえよ』

と、その寢顏へ、半次は、心ばかりの暇乞ひをした。

町はづれの王藏院で、四つの鐘を撞き終つて、それから、ものゝ二た刻は經つて、いまが丁度、丑滿の眞夜中。

半次はそろ〳〵寢床から這ひ出して來た。

見ると、寢卷を着て寢てゐたのではなかつた。何時の間に手廻しが出來てゐたのか、スッカリ旅支度であつた。

『お藤はんの攫はれたといふことを、知らない中は兎も角も、聞いた以上は打棄つて置くことは出來ねえ』

と、泣きながら行くのであつた。

そしてお藤を救ふには、もう一度、浪人組を襲はねばならない。それは薪を負つて、火中へ飛込むやうな危險である。けれど、今はその危險をかへりみてゐる違は無かつた。

『どうせ今度は、命は無え。お市…千太郎…何時までも達者でゐろよ』

氣丈な半次の眼も、恩愛の涙に曇つた。

しかし彼は、逸る心を豚へて、一旦浦和宿に歸つたのであつた。

たとへ短い間でも、源氏車の親分から受けた恩義がある。他所ながら暇乞ひをして、それから命を的の斬り込みをかけやうとするのであつた。

浦和の宿に、灯影のチラき始めた頃、半次は歸つて來たのであつた。

『この家とも、今夜限り

手には手甲、足には脚絆、尻をからげて、草鞋を穿いて、脇差を落し込めばそのまゝ旅へ飛出して行けるやうな恰好をして寢入りを極めてゐたのだ。

流し元で、樋の水漏りの音が、ポトリ〳〵と聞えるほど、家の中は靜かであつた。

親分の源氏車林造に宛て、世話になつた禮やら、暇乞ひの置手紙。それを枕もとの行燈の下へ差置いて戸外へコッソリ、半次は出たのである。

星の綺麗な夜であつた。

總戸數三百軒といはれる浦和の宿は、その星空の下に、咳の音もなく鳴りをしづめた。夢の世界であつた。

後の方で、突然犬が啼き出した。

驚いて半次は、軒下の闇を潜つて、スタ〳〵駈け出した。

商況 十五日前場 每外滙齋電報

▲外國爲替

▲紐育株式

▲紐育棉花

▲印棉

▲奉天地場錢鈔市況

▲東京株式(短期)

▲大阪株式(短期)

▲大連株式(短期)

▲各地商品市況

▲大阪綿布

▲大阪棉花

▲大阪期米

▲大阪人絹

▲横濱生糸

(相場表の數字は判讀困難)

東京・本鄕・神誠館

七曜 月六 十月 六二十日 火曜 庚申 大安 除 翼宿

一白の人 身飾りを質素にして分限を守れば大吉

二黑の人 庚と東と坤が吉なり 充分と思ひし事を惰にも行生みず失物注意

三碧の人 艮と西と丙が吉 苦み多くとも後日の爲と思ひて辛抱すべし

四綠の人 南と東と壬が吉 自分でも思はざりし事に不圖手出し苦む

五黃の人 南と艮と坤が吉 氣を締め油斷なく勵むときは大望も成すべし

六白の人 艮と西と北が吉 進路を曲げず既定の方向に步むが安全

七赤の人 西と北と南が吉 永久に亘る事の日を始むるには最も吉き日なり

八白の人 西と北と南が吉 金錢出ると苦にする勿れ後日大に入る種

九紫の人 艮と北と丙が吉 目上に逆はぬ注意すべし外に在て失物に東と西と北が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ケ月一圓 郵税一ケ月十五錢
廣告料金 普通一行一圓五十錢 特別一行二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話③三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波薰
印刷人 水越內之介

海軍部隊新作戰
援蔣補給路遮斷に
嶋田司令長官宣言を發表

【上海十五日發國通】佛印ビルマの西南ルート禁絶と相呼應しわが海軍部隊は浙江、福建兩省沿岸における蔣政權の抗戰物資補給路を徹底的に遮斷すべく新作戰を起すこととなり嶋田支那方面艦隊司令長官は十五日午前十時左の如き宣言を發表作戰區域內に國籍の如何を問はず一切の船舶の出入を禁止した、同宣言は同日午前八時三浦上海總領事を通じ各國外交團および海關側にも正式に通告された

宣言 本職は作戰上の必要に基き昭和十五年七月十六日午前零時以後一切の船舶の左記區域に入港することを禁止すべきことならびに右禁止に從はずして入港し、または入港せんとするものに對しては本職の指揮下に屬する海軍兵力をもつてこれか抑留すべきことを宣言す、從つて同日同時刻以後同區域に出入する人員および船舶の直接、間接に蒙ることあるべき一切の損害に對しては本職はその責を負はず

一、許山、西火山島、舟山叢島、沈家門を通ずる南北線ならびに六橫島南端を通ずる東西線をもつて包む杭州灣象山浦港海面

二、南韮山及び銅頭山東端連結線ならびに半面山を通ずる東西線をもつて包む溫州港及びその附近海面ならびに樂淸灣

三、北茨嶼を通ずる三百四十度線以西の三都澳及び羅源灣

四、定海を通ずる南北線及びBLACKHEADを通ずる四十五度線をもつて包む福州港及びその附近海面

本宣言は昭和十五年五月七日附中華民國公私船の交通遮斷に關する本職の宣言ノ効力を妨ぐるものにあらず

支那方面艦隊司令長官 嶋田繁太郎

けふ作戰行動開始

【上海十五日發國通】嶋田支那方面艦隊司令長官の宣言により杭州灣、象山浦沿岸樂淸灣、溫州灣、三都澳羅源灣及び福州港を含む附近海面において十六日午前零時以後作戰行動が開始されるので第三國船舶および人員は當然該作戰地域より速かに撤退すべきものとされてゐる

輸血路の動脈

【上海十五日發國通】浙江福建兩省沿岸に開始される海軍部隊の新作戰の目的は蔣政權の抗戰物資補給路の遮斷にあり、佛印ビルマ方面の所謂西南物資補給ルートが閉鎖されたため蔣政權は浙江、福建兩省から浙カン線を通じて物資補給に狂奔し、就中寧波及び溫州の如きはこれが重要輸血路の役割を演じてゐる、即ち寧波、溫州の貿易は上海と奧地を結ぶ重要な連絡ルートとして驚異的發展を遂げ事變前の昭和十一年と比較して昭和十四年は千六百二十六倍と驚くべき數字を示しこの趨勢は本年に入るとともにさらに一段と增大し三月における寧波の如きは一地方港から一躍上海につぐ輸出港となり本年三月の輸出額は一千六百六十三萬餘元にのぼり昭和十一年三月に比し實に四十七萬三千四百九十一倍の巨額に達してゐる、このほか三都澳、九龍なども夫れぞれ相當の發展ぶりを示してゐる狀態で海關貿易統計に現はれてゐない武器彈藥其他軍需品も相當あり此方面に活躍する海軍部隊は補給路遮斷の完璧を期するとともに海軍航空部隊は海上部隊と相呼應し奧地據點の爆碎に不斷の努力を續けてゐる

◇…新京商工公會定例職員會◇…新京商工公會定例職員會は十五日午後一時から同公會々議室で開催日本產業協會依賴の在外日本人產業貿易功勞者推薦に關し種々協議の結果愼重を期する爲次回迄保留と決し終つて各種組合創立に關する報告あつて同二時散會

新政治體制
急速に具體化
軍、政府の態度決定

【東京發國通】新政治體制運動に對する政府政黨その他各方面の情勢漸く成熟するに伴ひ陸軍の態度は最も注視されてゐたが、十五日午前十時廿分畑陸相は永田町の閑院參謀總長宮邸に伺候し新體制運動に對する各方面の情勢を報告、これに對する軍の意向を傳達申上げこゝに軍の新體制に關する最後的態度を決定するに至り、一方政府においては十四日米內首相が石渡書記官長、廣瀨法制局長官と連絡をとり各方面の情報に基き愼重協議し十五日も朝來首相官邸に於て考慮をめぐらし政府の新體制運動に對する態度を決定するに至つた模樣である、かくて軍ならびに政府の決意が決定するに至つたので新體制運動は急速に具體化するものとみられるに至つた

西半球內の領土を保護領
汎米會議に提議か

【サンチヤゴ十四日發國通】チリー駐劄バース米國大使は十四日チリー政府に對し通牒を發し、歐洲戰爭繼續中西半球內に於ける歐洲列國の領土を米國の保護領とすることの可能性を示唆したといはれる なほ確聞するに米國は同問題につき他のラテン・アメリカ諸國とも協議中で、來る廿日よりハバナに開催される汎米會議にも議題として同問を提出する意向といはれる

海軍監視團 廣州灣へ

【東京發國通】フランス租借地廣州灣において援蔣物資輸送禁絶を監視する海軍監視員委員長圓山大佐は日高少佐以下隨員八名と共に十五日午前七時ダグラス機號に乘込み軍令部員その他多數の歡送裡に羽田空港を出發した、臺北に一泊のうへ目的地廣州灣に向ふ、出發に際し圓山大佐は左の如く語つた

帝國の毅然たる援蔣ルート禁絶目的達成のため大いに働くつもりだ、佛印當局も相當誠意を見せてゐるさうだから私等の仕事も大いにやり易いと思つてゐる、皆樣の期待に背かぬやう懸命に働いて來る

歐洲新秩序豫診
小林訪伊使副團長着滿談

訪伊使節團一行十五名は十四日滿洲里より哈爾濱に向つたが、十六日あじあで新京に赴き同地に一泊の上大連經由廿五日朝東京着の豫定、尙佐藤團長、高津經濟部貿易科長は十日程遲れて歸國する、副團長小林一三氏は英獨最後の決戰を吹つ飛ばしドイツを中心とする歐洲新秩序に處する方策を縱橫に語る

ヴエルサイユ體制の打破を目指すナチスドイツは奪はれた植民地の回復を要求するとゝもにドイツが拂つた八十六億マルクの返却を求めることは當然だと思ふ、英國だつて直は拂へまいがアメリカなどから借り何年かして返すだらう、さうなつて金持になつたドイツの將來の經濟がどうなるかゞ大問題だ、シヤハト博士も統制經濟はやらねばならぬものではないが金のないドイツの已むを得ぬ手段だといつてゐたが、百億近い現金が入つたらドイツの經濟機構も變るね、新資本主義とでもいふか國家目的を先にするが、金を貰つて物を買ふ經濟になるだらう、一度に金が澤山入り國內にインフレを起しても困るのでまあこれを國外に投資するだらう、歐洲諸國へ政治的睨みを利かせるとともに入つた現金でこれを經濟的に裏付けして確固たる歐洲聯邦をつくるだらう、しかしアフリカ近東などの英國勢力圈內にあつた各地にドイツが伸びて行く關係上東洋の方は日本に委せるだらう事變前の支那にドイツ資本が進出し得なかつたのは英國勢力が強かつたゝめやむを得なかつたもので、金持になつたドイツはさうコセコセしなくなるだらう、ドイツの機械工業は全く素晴らしい、日本はこの機會を利用して支那の開發、東亞建設に當るべきであると私は痛感した次第だ

中央本部長 事務取扱任命

政府では十五日協和會中央本部長中央本部委員橋本虎之助中將を祭祀府總裁に特任したが、協和會中央部ではこれに伴ひ中央本部委員中央本部副本部長丁鑑修氏を中央本部長事務取扱に任命した旨左の如き人事を發表した

中央本部長中央本部委員 橋本虎之助
願卽解任（依願）
中央本部委員中央本部副本部長 丁鑑修
命中央本部長事務取扱
委囑中央本部參與 橋本虎之助

特設農場の後期班 けふ鹿島立

【水戶發國通】東亞新秩序建設の一翼として開拓政策の促進と食糧、飼料の增產を目指し本年度勤勞奉仕隊計畫に一異彩を放つ滿洲建設勤勞奉仕隊特設農場後期班第一陣新潟、富山、石川、福井、奈良、和歌山、鳥取、島根、山口、岡山、廣島の十一縣より選拔された五百五名の若きタワの戰士達は去る六日から河和田分所にあつて訓練を受け十五日愈よ渡滿の途につくこととなつたが、十四日は出發を前にして慌しい一日を過した午前五時起床太鼓の音に起き出でた五百名の隊員は麥飯の朝食に舌鼓を打つたのち最後の訓練講話を聽き午後は大陸への旅裝も凜々しく各中隊毎に出發式の豫行演習を行ひ薄暮迫る頃散會、夜は故鄕の兩親達への通信などに時を過し午後九時想ひを北滿の廣野にはせながら分所における最後の夢を結んだ

日支國交調整會議
基本的事項審議を續行

【南京十五日發國通】第四回日支國交調整會議は十五日午前十時より開會、午後零時半散會した、午後三時左の如き帝國大使館國民政府共同コンミユニケが發表された

第三回會議以來兩國交涉委員は非公式會談を開き隔意なき意見の交換を行ひ來れるが、七月十五日午前十時第四回會議を開き日支國交調整の基本的事項に關する審議を續行し午後零時半散會せり

香港の支人 引揚に大混亂
厦鼓一帶に殺到

【厦門十五日發國通】香港政廳の英國民引揚げ勸告は婦女子より遂に十四歲以下ならびに五十五歲以上の男子にも引揚げのための登錄を要求するに至つたため全支那人にも多大の不安を與へ便船每に多數の避難民が厦鼓一帶に流れ込んでゐる香港は南支那における唯一絕對安住の地ときめ込んでゐた抗日分子も逸早く逃亡を開始したと傳へられ、彼等のうちには良民を裝ひ秘かに鼓浪嶼に潛入せんとする形勢にあるので租界工部局ではこれが治安上におよぼす影響を惧れ數日來出入港の船客に對し嚴重なる檢査を開始した

滿洲案審議
經濟懇談會

過般の日滿經濟懇談會の決議に基き東亞經濟懇談會主催にかゝる日滿貿易懇談會は來る廿六、廿七日兩日の開期豫定を變更して廿五、廿六、廿七日の三日間にわたり大阪市新大阪ホテルにおいて開催することに決定したよつて右會議の議題たる日滿輸出物資の物價統制方策、對滿輸出數量確保、對日特產供給確保、日滿輸出入及び配給統制機構整備ならびに通關制度改善等に關する滿洲國提案の具體的審議を行ふため十六日正午より日滿軍人會館において官民關係者の打合せ會を開催することゝなつた

英の避難兒童 三十萬入米

【ワシントン十三日發國通】米國政府は英國政府の要請を容れ、英國よりの避難兒童を引受けることゝなつたが國務、司法兩省は十三日共同聲明を發しこれら歐洲避難兒童の入國には移民制限令を適用せぬ旨明かにした、これにより今後二ケ月間に米國へ到着する避難兒童は約卅萬に達するものと豫想されてゐる

人事往來

▲高山謹一氏（大連會社員）十五日來京大都ホテル
▲長沼重隆氏（日本郵船）同
▲遠藤健藏氏（牡丹江會社員）同
▲靑崎隆氏（北京日華航空）同
▲小梶健治氏（鞍山建材會社常務）同國都ホテル
▲兼松龍平氏（錦州內外綿會社員）同帝都ホテル
▲新田文人氏（鞍山鐵鋼會社員）同
▲太田長四郎氏（哈市土木課長）同國際ホテル
▲大西淸藏氏（興安省官吏）同
▲香內武男氏（牡丹江消費組合幹事）同三國ホテル
▲峰信夫氏（哈市土木業）同
▲原重義氏（東京帝國製麻會社）同
▲廣瀨義輝氏（會社員）同
▲引地政氏（會社員）同
▲佐々木義雄氏（滿日社員）同
▲大阪隆男氏（牡丹江土木業）同松屋ホテル
▲赤池鶴雄氏（日ノ出紙業）同
▲瀧野一雄氏（東京醫師）同
▲矢數道明氏（同）同
▲岩谷勇八氏（炭鑛理事）同
▲馬込信一氏（興安北省次長）同
▲藤崎二郎氏（淸水貿易）同
▲中川七郎氏（名古屋高商兼建國大學教授）同滿蒙ホテル
▲高山順太郎氏（高山耕山化學陶器會社取締役）同
▲藤木幸三氏（小樽市浴場業）同櫻ホテル

聖慮畏し
聯合艦隊の訓練作業天覽
錦旗を太平洋上に進め給ふ

【東京發國通】畏くも天皇陛下には東亞海の護りに使命いよいよ加はるわが無敵海軍の精銳を事變下再びみそなはせ給ふ思召により、來る十八日親しく黑潮渦卷く太平洋上に錦旗を進めさせられ炎熱のもとに聯合艦隊の訓練作業を天覽あらせられる旨十五日仰出された

葉山御用邸御駐輦中の天皇陛下にはこの日午前七時四十五分御用邸御出門、逗子驛より御召列車にて橫須賀に向はせられ、軍艦長門に御乘艦、同八時四十五分橫須賀軍港御出港、錦旗を太平洋上に進めさせられ聯合艦隊の猛訓練作業を親しく天覽あらせられ、同夕刻葉山御用邸に還御の御豫定と洩れ承る

祭祀府開廳式

畏くも國本政教を奠定あらせられ滿洲國道德の大本を涵養せしめられ給ふ至聖の帝旨に基き御創建あらせられた建國神廟の祀典を掌る祭祀府開廳式は詔書渙發の佳き日の十五日午後三時から國務院講堂で擧行された

橋本、沈祭祀府正副總裁は午後二時帝宮東御殿で張國務總理、熙宮內府大臣侍立のうへ擧行された特任式から退下して參列日滿兩國旗を揭げた式場には臧參議府議長、神尾參議府秘書局長、張國務總理、星野總務長官、柏村企畫處長、靑木法制處長、前野人事處長、飯澤主計處長、徐經計處長、武藤弘報處長らが參列、祭祀府橋本總裁以下全員列席

先づ皇居遙拜、建國神廟遙拜、宮廷遙拜の後橋本總裁の訓示、來賓代表張國務總理、臧參議府議長の祝辭あり一同祭祀府萬歲を三唱して意義深き開廳式を終つたが、同日直ちに國務院表玄關には墨痕鮮かな祭祀府の看板が揭げられた

祭祀府人事
總裁に橋本虎之助氏

建國神廟創建により新たに祭祀府が創設されたが、政府はこれに伴ふ人事を左の如く發表した

參議 橋本虎之助
特任祭祀府副總裁
祭祀府總裁 橋本虎之助
兼任參議
親補參議府副議長
總務廳參事官 增田增太郎
任祭祀府總務處長敍簡任二等
總務廳參事官 八束淸貫
任祭祀府祭務處長敍簡任二等
立法院秘書廳秘書長 劉恩格
兼任祭祀府奉祀官敍簡任一等
祭務處勤務
總務廳事務官 武智章
總務廳事務官 小林殿雄
任奉祀官敍薦任二等
命祭務處勤務（各通）
總務廳囑託 陳曾杰
任奉祀官敍薦任三等
命祭務處勤務
總務廳參事官 松本定敏
任祭祀府理事官敍薦任三等
命總務處勤務
總務廳囑託 關闕高
任伶官敍薦任三等
命祭務處勤務

特任祭祀府總裁 沈瑞麟

光榮に胸迫る
橋本總裁謹話

建國胡同四百十一番地の靜かな官舍街にある橋本祭祀府總裁邸を早曉に訪へばけふの曠古の盛儀に光榮の奉祀する將軍の身に過ちなかれかしと案ずる女中さんが寢もやらず邸內を守つてをり、クリーム色の廣大な洋館の內外は塵一つないまでに掃き淸められ門から玄關まで敷きつめた敷石は露にしつとり美しくぬれてゐる邸內の樹々は明け行く夏の曉光に綠が目にしみるやうにあざやかである、午前四時半微かなエンヂンの音が響くと大任を果した橋本總裁、祭祀處長八束淸貫氏をのせた自動車が門前にぴたりと止つた、「あゝお歸りになつた」出迎へに立つ女中さんの顏も冴え冴えと晴れやかに、協和禮裝をつけた橋本總裁は奉祀を終へて稍々ほつとした面持で謹嚴溫厚な面に微笑を浮べ「やあ御苦勞」と聲をかけながらモーニング姿の八束祭祀處長と共に果物の盤畫を描いた應接間に入り女中さんの心盡しの熱い紅茶に咽喉を潤しながら抑さへ切れぬ感激を全身に漲らせ乍ら眼に光るものさへ浮べ白扇を握りしめ「私の一生に又とない感激でした」と言葉少なに次の如く謹話した

今曉 皇帝陛下御躬から建國神廟鎭座祭の儀をとり行はせられ皇帝陛下の親祭を翼贊申上げる重大使命を果した私の光榮は誠にこの上なきものがあり胸迫るを覺えました 皇帝陛下には終始御立派なる御態度にて御滯りなく奉祀を終へさせられましたことは畏れ多い極みであります、天照大神の御神德を奉戴、日滿兩國家の契をいよいよ固め、興亞の基を築き上げたいもので御座います、不肖大任を拜しました以上、唯誠心誠意惟神の道を全國民に徹底させたいと考へてゐます

八束處長謹話

大祭の各種準備に寢食を忘れて奉仕した八束祭祀處長はかたはらから謹んで語る

私は宮內省に十三年の長き間奉仕して來ましたが、今曉の如き感激に身をしづめたことはありません、天照大神を建國神廟に御迎へ申上げまして大神の御神德が全滿にひろがり無窮に榮えることを祈つてやみません

建國神廟並に忠靈廟祭祀令
最重要儀令式制定

建國神廟ならびに建國忠靈廟祭祀令は參議府會議の諮詢を經て十五日公布即日施行された、神廟並びに忠靈廟祭祀令は共に兩廟の祭祀の種類及び方式等滿洲國祭祀の最重要儀令式を制定したものである、なほ兩廟の尊嚴維持のためこれに對する不敬罪處罰法も同時に公布即日施行された、要項左の通り

建國神廟祭祀

大祭及其の期日
建國祭 三月一日

中祭には 皇帝親ら拜禮し祭祀府總裁祭典を行ふ 皇帝事故に在り其の他事故あるときは前項の拜禮は代拜者をして之を行はしむ

中祭及其の期日
歲旦祭 一月一日
萬壽節祭 二月六日
紀元節祭 二月十一日
新穀祭 穀雨日
天長節祭 四月廿九日
訪日宣詔記念祭 五月二日
鎭座記念祭 七月十五日
新嘗祭 十月十七日

大祭及中祭以外の祭祀は之を小祭とす

建國忠靈廟祭祀

大祭及びその期日
建國祭 三月一日
春祭 五月三十日
秋祭 九月十九日

中祭及び其の期日
歲旦祭 一月一日
萬壽節祭 二月六日
紀元節祭 二月十一日
新穀祭 穀雨日
天長節祭 四月廿九日
訪日宣詔記念祭 五月二日
建國神廟鎭座記念祭 七月十五日
新嘗祭 十月十七日

大祭及中祭以外の祭祀は之を小祭とす

歐洲の文明はどのやうになるであらうか、これは現下世界の關心事の一つであらうと考へられる。さうした問題が考へられるに至つた主要な原因は無論、歐洲戰爭の進展によつてもたらされた情勢の變化にある。ただこの情勢といふものは今もなほ變化の途中に在るのであつて、おほよその見當はつくにしても、その前途をはつきりと見定めることは極めて困難であるとせねばならぬ。したがつて、歐洲文明の前途如何といふことも目下のところは、その方向の幾部分かを察するといふだけのことである。

× ×

第一に言ひ得ることは今後に於ける小國の存立の困難乃至不可能といふことであらう。これはいはゆる民族文化といふものを今後に於いて變貌せしめて行くに違ひない。それは强大國が今後どのやうな諸民族指導を行つて行くかによつて大いに影響されるであらうが、とも角も從來のやうに、各國每に文化の繁榮を競つて行くといふ形は大いに改められるに違ひない。ソ聯の如きは斯うした民族政策に關してはかなりの經驗を持つてゐるのであるが、獨逸の如きはざ後どう動いて行くか、大いに興味を持てるのである。

× ×

もう一つは全體主義の昻揚である。このことは當然に文化の部門に於いても大きな影響を持つて行くであらう。今日のやうに文化事象といふものが極めて複雜なものとなり殊にそれが國家の方策と緊密な關係を持つやうになつて來て居る場合、文化の國家性といつた點が重視されざるを得ないのであ今。かの佛蘭西の政治機制の變革が、その文化面にいかなる所產をもたらすか、注目に値ひするであらう。歐洲新秩序の內包する問題には注視すべきものが多い。

爲替管理改正中の 不要許可變更

現行爲替管理法に基づく臨時措置に關する件中貨物輸入の不要許可限度撤廢に關する改正條例要點左の如し

一、第一條條文を改正し經濟部大臣の許可を受けるに非ざれば滿洲外（但日本を除く）より滿洲內への貨物に對する決濟をなすため

（イ）圓を對價とする外國通貨又は外國爲替の買入

（ロ）外國通貨を對價とする外國通貨たる圓爲替の買入にして爲替相殺を目的とするもの

（ハ）滿洲外に於て爲したる委託に基き滿洲內において爲す支拂

等を一切なし得ぬ事とする

一、第一條中第一號に規定する一ケ月を通じ金額五十圓相當額以下の取引又は行爲の不要許可限度を廢し要許可事項とする

一、第二條但書の滿洲外よりの貨物輸入に要する信用狀取組に關し一ケ月を通じて五十圓以下の不要許可限度を廢し要許可事項とする

一、第五條規定の無爲替輸入の不要許可事項中一ケ月を通じ五十圓以下の貨物輸入の場合を要許可事項とする

一、第十三條に規定する價格五十圓以下の貨物輸入に就いては經濟部大臣に對する輸入報告書提出不要なりしを一切提出を要する事とする

一、附屬書々式第二號注意第五號規定の一口五十圓未滿の貨物輸入に就いての注意書條文を削除する

附則

一、右改正條例は七月十五日公布即日施行する

一、本令施行の際滿洲內へ輸入濟の貨物若しくは滿洲外より積出濟の貨物又は本令一週間內に滿洲外より積出す貨物に就いては適用せず

北支の石膏 日滿へ供給

洋灰製造に必要缺く可からざる石膏については滿洲國では從來その需要量の大部分をイタリーより輸入してゐたのであるが、イタリー參戰に伴ひこれが入手も不可能とされるに至り政府及び關係者間ではその應急對策として

一、日本產天然石膏の輸入

二、中、北支產天然石膏の入手

三、人造石膏その他の入手及び輸入

四、アメリカ、カナダ、オーストリヤ產石膏の輸入

等があげられてゐるが、日本產石膏に關してはその生產高は輸入品の壓迫があるため時によつて高低があり大約五萬乃至十萬噸程度であるが、外國產に比し純度低くしかも日本（含臺灣）需要の五十パーセントを滿たすに過ぎず、人造石膏も產出量が僅少のため輸入期待は望み薄であり、又第三國產についても爲替その他の關係より入手見込困難視されるに至つたので、今や石膏入手問題は日滿を通じ重大視されるに至つた

しかして當面の本年度洋灰製造にはストックその他陶磁器製造に對する石膏需要數量は年間約二十八九萬噸に上りこれが入手狀況も以上のやうな悲觀すべき狀態にあるとき差し當りこれが對策を講ぜざれば滿洲國のみならず、日鮮を通ずる洋灰製造は憂慮すべき事態に陷る懸念があるので一部關係筋では北支天然石膏開發に乘出すべく目下現地調查施行中であるが、これが開發完了後は石膏に關する限り對外依存の必要はなくなるものとされ各方面から注視されてゐる

即ち山西省大原、臨汾、平陸地方一帶にわたり優秀なる品質鑛區あり平陸地方においても目下判明せる鑛區のみで約八、九十萬噸の產量確實視され、その他山西省一帶に埋藏される量を加算すれば相當多額に上るものとみられ太原附近の石山も目下軍管理に屬し三井、三菱、淺野、大倉各社において採掘協定中であり、從來この地產石膏山は全都現地洋灰工場に供給されてゐたもので、これは全部手掘り額だけでも年に一萬噸以上とされてをり、これが調查開發完了後は太原、石家莊、天津、山海關の陸送と太原、石家莊、天津、塘沽、大連の海送路により日滿に供給される筈で、山西省における石膏は炭層とゝもに石灰層中に含有されるもので山西省一帶に點在する鑛區數も目下判明せるもののみで二十餘ケ所あり、その內には二百二十七萬に及ぶ鑛區もある見込みで成り行きを注目されてゐる

東洋精麻工場 本格的操業開始へ

のる二月以來試驗的に一部操業を實施中であつた東洋精麻加工株式會社吉林工場はこの程附屬設備一切の据付完了を見たので愈よ來る八月より本格的操業に着手する事となつた

同社は從來紡織機械にて紡糸する事が殆んど不可能視され、主として手工に依り綱又は細引等の如きものを造り得るに過ぎなかつた大麻を綿紡、毛紡、絹紡何れの紡織機械にも適用し得る樣な可紡纖維に精製加工、紡織用纖維を製產する目的で昨年八月資本金二百萬圓（全額拂込濟）を以て創立、本社を新京に工場を吉林に建設したもので工場敷地面積三十萬平方米、原料絹麻所要量年額六千六百噸、紡績用纖維生產年額三千三百噸で、纖維原料不足難の折から比較的栽培增產可能な大麻利用に依る紡績用纖維製品は在滿紡織工業に新分野を展開するものとして同社の操業開始は各方面から注目されてゐる、同社には原料大麻の品種及耕作法の改良操纖機能率の向上を期して吉林工場地に商營試驗場をも設置する方針である

日豊滿水電の 洋灰對策協議

滿洲國が世界に誇る大事業たる第二松花江豐滿水電は着工以來資材勞力難等各種の障碍のため工事の遲延を來してゐたが從來最も工事の支障となつてゐたコンクリート混合設備が本年二月完成し、作業比率も一擧に從來の四倍となつたので、本年中には少くとも四十萬立方米のコンクリート打込みを了る豫定で工事の進捗が期待されるに至つた、しかるに最近に至りセメントの配給不圓滑から工事の進捗が著しく阻害され豫定の工事が困難となつたので水力電氣建設局では關係方面とこれが應急對策につき協議を行つてゐる、即ち豐滿水電の大堰堤に使用するセメントは大同洋灰哈達灣工場で製造するもののみに限られてをり同社の製品に對しても嚴重な化學試驗を實施したうへで使用してゐるが最近

一、哈達灣工場の機械がしばしば故障を生じ甚だしく製造能力を低下してゐること

一、炭質低下のためセメントの質が低下し規格に適合せぬものが相當あること

等の原因で水電に對する配給が極度に不圓滑となつたものである、水電工事は目下最も重大なる時期にあり速急に對策樹立が要望されてゐるが、堰堤工事には同一質のセメントのみを使用するため他工場よりの補給は不可能で、これが對策は相當困難と見られるが何等かの應急策が講ぜられるものと期待されてゐる

輸入聯盟内に

中小商業者協議會設置か

洋品雜貨商組合を中心とする新京の中小商業者の一部は新しく誕生する生活必需品配給機構の中で百貨店の占める地位が、餘りに優位にあるため、中小商業者は甚だしい打擊を蒙るといふ意見を經濟部に提出してきたので、經濟部では新機構運營につき次のやうな方針を以て臨むこととなつた

一、仕入れ商品に付ては業者の意向を反映するため輸入聯盟內に中小業者を含む協議會、又は委員會を設けてサイズ、柄、模樣、規格等を決定する

二、百貨店の仕入商品は規格、値段ともに統制する

三、輸入聯盟の扱ふ洋品雜貨は普遍的な種類だけに限り、手袋その他は一般業者をして自由に輸入せしめる

なほ經濟部ではかかる誤解が他にもある事を慮り十五日頃新京市內業者を招致して新配給機構運營方針に付種々懇談を行ふ豫定である

輸出綿糸布振興 組合解體

【大阪發國通】紡績聯合會では八日綿業會館に評議員會を開催、當面の輸出振興對策につき協議の結果輸出綿糸布振興組合（資本金四百萬圓）の機能を擴大强化するためこれを解體、新たに紡聯組合員をもつて資本金二千萬圓の同名稱の組合を組織同組合によつて今後の綿製品需給調整、輸出振興に邁進することに決定、來る十二日紡績聯合會聯合協議會を開き承認を求めることゝなつた

滿拓人事異動

滿拓では人事刷新に伴ふ異動を八日付左の如く發表した

庶務課長 大成 櫃

文書課長 田中 健吉

命監察員兼務 哈爾濱地方事務所庶務課長

命監察員 奧田 菊夫

本社訓練局副參事 中谷 定治

命哈爾濱地方事務所庶務課長

訓練部員 阿部 丁雄

命淸津出張所長

中銀帳尻

十二日の中銀帳尻左の如し（單位千圓）

項目	金額
紙幣	六一一、七三七
鑄貨	三七、五九四
預金	二八九、〇六四
貸出	九七五、四八三

商況 十五日後場

各地株式市況

●大連株式（短期） 寄付 大引

五品 大新 新東

●奉天株式（短期） 寄付 大引

滿業 新東 大新 滿紡 同新 鐘紡 滿鐵 同新 土木 豆新

▼協和會中央本部は最近その最高意志決定機關である中央本部委員の强化補充人事の任命を行つた▼協和會今後の飛躍的發展に備へてといふ中樞部の陣容强化、それはそのまゝ決して惡いことではなく寧ろ大いに賀すべきことではあるところがこゝに一つ大いに腑に落ちかねるものがある、夫は今度の人事をやらねばならなかつた理由である▼つまり各新聞は中央行政機構の斷行した人事異動に對し協和會として共議に政府の改革並にこれに順應すべく對處する必要性に迫られたからだと述べてゐる▼果してこんなことで良いのか協和會の綱領に、滿洲帝國協和會は政府の對立機關に非ず、從屬機關に非ず精神的母體なりと述べられてある▼この看板にいつはりなく眞に精神的母體ならば滿洲國政治の機動たるべきは協和會でなければならぬ▼政府の人事が協和會のそれに順應するとも、協和會の最高意志決定者が政府人事に順應せねばならぬとはその本質的兩者の關係を如何に說明するつもりであらう▼協和會をもつて政府の從屬機關なり等と筆者は心から認めたくない、又認めてもゐないし然し度々みせつけられるその從屬性は否定出來ない、心安らかならざるものがある

祭祀府官制公布

上諭附し組織法改正

政府は滿洲國の祭祀が皇帝陛下の大權に屬することを明かにすると共に、祭祀府を設け國の祭祀に關する事項を掌理せしむるため十五日組織法中改正の件を公布同時に建國神廟及びその攝廟たる建國忠靈廟の祭祀並びに建造物等の管理事務を管掌せしむべき祭祀府の官制を公布即日施行された組織法改正については特に滿洲國の基本法改正の重大性に鑑み深厚なる上諭を附して滿洲國の祭祀が皇帝陛下の御親裁により行はせらるべき旨を明定せられたもので有難き帝旨の程誠に畏き極みである、組織法改正に關する上諭並に同法改正全文及び祭祀府官制全文左の如し

朕茲ニ建國神廟ヲ立テ朔ラ國ノ祭祀ヲ行ヒ其ノ誠敬ヲ盡シ祭祀府ヲ設ケ國ノ祀典ヲ掌リ其ノ職事ニ供セシムルガ爲ニ組織法中改正ノ件ヲ以テ有司ヲシテ公布施行セシム凡ソ我ガ國民應ニ宜シク恩ヲ建國ノ本義ト政教ノ淵源トニ致シ其ノ崇信ヲ一ニシ永永懈ル勿レ

御名御璽

組織法改正の件

組織法中左の通改正す

一、第八條の次に左の一條を加へ以下逐條繰下ぐ

第九條 皇帝は國の祭祀を行ふ

二、第一章の次に左の一章を加へ以下逐章及逐條繰下ぐ

第二章 祭祀府

第十五條 祭祀府は勅令の定むる所に依り國の祭祀に關する事項を掌理す

附則

本法は康德七年七月十五日より之を施行す

祭祀府官制

第一條 祭祀府は建國神廟及其の攝廟たる建國忠靈廟に關する事項を管掌す

第二條 祭祀府に左の職員を置く

總裁 一人 特任

副總裁 一人 特任又は簡任

處長 二人 簡任

奉祀官 四人 薦任（內一人を簡任と爲すことを得）

理事官 一人 薦任

事務官 二人 薦任

警衛長 一人 薦任

奉祀官佐 八人 委任

屬官 八人 委任

伶官 八人 委任（內一人を薦任と爲すことを得）

警衛副長 一人 委任

警衛士 十八人 委任

前項の職員の外祭祀府に名譽官たる奉祀官を置くことを得簡任又は薦任とす

第三條 總裁は勅旨を承け建國神廟及其の攝廟たる建國忠靈廟に奉齋し祭事を管理し並に廳務を總理す

總裁は所屬職員を指揮監督し薦任官以上の進退及賞罰に關し國務總理大臣を經て皇帝に奉聞し委任官以下は之を專行す

第四條 副總裁は總裁を輔佐し總裁事故あるときは其の職務を代理す

處長は總裁の命を承け處務を掌理す

奉祀官は上司の命を承け祭祀に奉仕し事務を分掌す

理事官及事務官は上司の命を承け事務を掌る

警衛長は上司の命を承け警衛事務を掌る

奉祀官佐は上司の指揮を承け祭祀及事務に從事す

屬官は上司の指揮を承け事務に從事す

伶官は上司の指揮を承け奏樂に從事す

警衛副長は警衛長を佐け警衛事務に從事す

警衛士は上司の指揮を承け警衛に從事す

第五條 祭祀府に左の二處を置く

總務處

祭務處

第六條 總務處は左の事項を管掌す

一、機密に屬する事項

二、寶物の管理に關する事項

三、廳務の連絡調整に關する事項

四、職員の進退、賞罰及身分に關する事項

五、官印の管守に關する事項

六、文書の收受進達、發送及編纂保管に關する事項

七、會計及用度の管理に關する事項

八、建物及境內地の管理に關する事項

九、警備に關する事項

十、資料の蒐集及刊行物の發行に關する事項

十一、前各號の外庶務に關する事項

第七條 祭務處は左の事項を管掌す

一、祭祀に關する事項

二、齋戒に關する事項

三、宿衛に關する事項

四、考證に關する事項

五、儀式及音樂に關する事項

附則

本令は公布の日より之を施行す

畏し無邊の聖澤

恩赦詔書渙發に… 張司法相謹話

恩赦詔書渙發に際し張司法部大臣は左の如く謹話した

茲に建國神廟創建せられ我建國の大義愈よ明徵にせられたる秋に際り畏くも恩赦の大詔を拜しましたことは洵に感激に勝へざる所であります

今回の恩赦の詔書に基き減刑令及復權令が公布せられましたが、別に官吏其の他特殊なる身分を有する者に對しては懲戒及び懲罰の免除が行はるゝのであり尙官吏を奉じ國家に功勞ある者にして不幸刑辟に觸れ其の犯罪の動機が私慾に出でず道義上又は公益上宥恕すべきものに對しては特赦を奏請し又一般減刑の恩典に浴し得ざりしものゝ中特に情狀憫諒すべきものに對しては特別減刑の奏請を爲すことになつて居ります

聖心天の如く其の無邊の聖澤を洽く閭閻の民草の上にも注がせ給ふ大御心は洵に有り難き極みであります謹で惟ふに今次の大詔は萬物に惠澤を及し之を生成化育せんとする明朗博大なる盟邦の精神を我國の心とし東方道義に基く刑政の本義を顯揚せらるる宸慮なりと拜せられ其の仁德の深遠なる仰で益す高く俯して愈よ深きを覺ゆるのであります幸にして此の恩澤に浴したる者は宸恩を欽仰し永く此の感激を忘れず忠厚に興起し自新更生の途を開くべきであり一般國民も亦右恩赦の宸衷を奉體して恩典に浴したる人々を溫き友愛の心持を以て迎へ相共に國運の一躍進に協力し以て宸恩に奉謝すべきであると思ひます

恩赦の聖澤に浴する 減輕者の範圍

皇帝陛下には建國神廟御創建の大詔を渙發あらせられ祭祀の大權を明定あそばされ政教の大本を貫め給ひ以て國民の福祉を祈り永典として萬世に傳へ遊ばされることとなつたが 皇帝陛下にはこの意義深き日に當り仁澤を洽く頒たせ給ふ大御心より恩赦の大詔を渙發あらせられた

この恩赦の大詔渙發に基きその聖澤に浴する者は特赦世に特別減刑を除き、勅令による者のみにても十五萬一千名の多きに達し一般減刑者は十一萬人、このうち在營者は約九千五百名、執行猶豫、停止、假釋放中の者が一千五百名である、また復權するもの約十四萬このうち體刑七萬六千名、罰金刑六萬四千名でこの外に特赦及び特別減刑に浴する者が相當あることが豫想せられるこれを前回康德四年の行政機構改革に際し行はれた恩赦の聖澤に浴せる特赦一千四十六名、特別減刑二千六百四十二名に比較すれば今回は一般減刑、復權のみにて四十倍以上に達し而も前回になかつた一般減刑、復權にまで聖澤を及ぼされたことは如何に今回の恩赦が廣範圍のものであるかゞうかゞはれ洵に畏き極みである、今回の減刑令、復權令の內容は左の如くである

△減刑令

一、減刑せられる對象 康德七年七月十五日前に禁錮以上の刑即ち死刑、徒刑又は禁錮の刑に處せられた者は原則として罪名の如何に拘らず減刑を蒙れる、但しその執行を遲れてゐるものは減刑されない、また

1、帝室に關する罪

2、內亂に關する罪

3、背叛に關する罪

4、放火に關する罪

5、通貨僞造に關する罪

6、加重殺人に關する罪

7、自已又は配遇者の直系尊屬に對して犯したる殺人傷害致死の罪

8、强姦致死傷及び猥セツ致死傷の罪

9、强盜の罪

10、綁票（人質により金錢を强要する）の罪

11、軍刑法叛亂の罪

12、軍刑法利敵の罪

13、軍刑法加重盜賣械彈の罪

14、軍刑法第二條乃至第六條の罪（機密漏洩の諸行爲）

15、暫行懲治叛徒法の罪

16、暫行懲治盜匪法の罪

等罪質の特に重いもの、反社會性特に顯著なるもの、又道義上特に赦すべからざる犯罪により刑に處せられた者は減刑されないまた大赦、特赦又は勅令に依りなされる特別減刑の恩赦に浴した者が再び禁錮以上の刑に處せられた場合及び罰金、拘留又は科料に處せられた者は今回の減刑の恩典に浴し得ない

二、減刑の程度 死刑は無期徒刑に、無期徒刑は二十年の有期刑に無期禁錮は廿年の有期禁錮に減刑される、但し康德七年七月十五日現在で七十歲以上の者及び犯罪行爲當時十八歲未滿の者は特に十五年の徒刑又は禁錮に減刑される有期徒刑又は禁錮に處せられた者の中未だ刑の執行が始まらない者は刑期の四分の一を減ずる

刑の執行を既に始めた者は殘刑期の二分の一を減ず

但し刑の執行が刑期の二分の一に達しない者は刑期の四分の一を減ずる

又康德七年七月十五日現在七十才以上の者及犯罪行爲當時十八歲未滿の者は特に刑期の三分の一を減刑する

△復權令

復權令の對象は罰金以上の刑即ち死刑、徒刑、禁錮又は罰金の宣告を受けたため公權を剝奪せられ又は停止せられた者で康德四年十二月一日の前日迄にその刑の執行を終り又は執行の免除を得た者は罪名の如何に拘らず復權する、但し康德四年十二月一日以後再び罰金以上の刑に處せられた者は復權せられない今回の復權令により復權せられる者は廣く一般の資格を回復する、而して此の復權令による復權の恩典に浴した者はその宣告をした法院對置の檢察廳（高等法院なれば高等檢察廳地方法院なれば地方檢察廳）に申出で復權の證明を受け得ることゝなつてゐる、現に法院に繫屬中（審理中）の者減刑復權の恩典に浴し得ない（未完）

家庭

ペンの豆使節 賑かに入京

東京のお友達大歡迎

【東京發國通】僕等が滿洲の綴方使節ですとカーキ色の上衣にショートパンツ、ショートスカートの輕裝でペンの豆使節新京西廣場小學校六年生後藤輝君（一四）以下十名は張團長に引率されて「東京驛は大きいねまたうんと綴方が出來るよ」とはち切れるやうな元氣で十二日夕刻東京驛着列車で入京した

ホームには昨年綴方使節として渡滿した元淺草柳元小學校兒童小竹八重子さん（一五現在府立第七高女）ほか澁谷區大和田京橋昭和各小學兒童數十名が出迎へ小竹八重子さん、大和田小學校三年生大場友子さんから贈られた花束を胸一杯に抱へて日比谷、昭和兩小學校生徒三百餘名と下谷高等小學校のブラスバンドの待機する入京歡迎式場にニコニコ顏で臨む

ブラスバンドが君が代、滿洲國歌を吹奏、昭和小學校六年生田口信也君が

東京の小學生八十萬を代表して御挨拶します、友邦の皆樣よくいらつしやいました
皆樣と仲良く綴方を通じて日滿親善に盡しませう

と歡迎の挨拶を述べれば小竹八重子さんも

私は日本の綴方使節としで昨年の丁度今頃滿洲へお伺ひ致しました、皆樣ゆつくり東京を見學して立派な綴方を澤山作つて下さい

と挨拶すれば、一行を代表して後藤輝君が

皆樣たゞいま憧れの帝都に入京いたしました、こんなに澤山お出迎へ戴いてほんとうに有難うございますうんと方々を見學して立派な綴方を澤山作りたいと思つてゐます

とさすが綴方使節だけにはきはきした挨拶を述べ「滿洲綴方使節萬歳」を三唱してブラスバンドを先頭に二重橋前に至り宮城遙拜をすませて宿舍昌平館に旅裝を解いた【寫眞は帝都入りした豆ペン使節團】

ラムネをどうぞ

××× 作り方ワケありません ×××

可愛いゝお子さんのために防腐劑が入つてゐたり有害な着色料が使つてあつたりする心配のない家庭ラムネを作つて見ませう

本當のラムネを作るのには水の中に炭酸ガスをとかし込むために相當の機械が必要となつてゐますから、道具なしで出來るラムネ的飲料の製造ですが、その製法は藥屋にいつて重曹と酒石酸とを買ひ、コップに水を入れ、その水の分量を一〇〇とすれば、それに對し二の割合に重曹を入れてとかしそれに一・五の割合で酒石酸を入れますと沸騰しますから、お砂糖なりシロップなりを適當に入れると丁度ラムネのやうな美味しい淸涼飮料が出來ます

これをラムネの空瓶でつくるならば、酒石酸を入れた時に瓶を逆さにすると玉が下に落ちますからしばらくして眞直にしておけばよいので沸騰する力で玉は瓶の口にピッタリくつついてしまひますもし重曹や酒石酸がなければ稀鹽酸を水で薄めて、お砂糖を入れて飮んでもおいしいのです、これは夏の喉の渇きとめとしても役立つものです

食パンの玉子揚げ

食パンを買つて二三日も置きますとカチカチになりますが、次のやうにしますとお客樣にもおやつにも大層美味しく頂けます、材料は五人前として厚さ四分位に切つたパン五切、玉子二個牛乳一合、バター又はサラダ油、他にシロップ少量用意します

食パンは更に縱横に庖丁を入れて一人前を四切とします、卵は鉢に割り入れてよくといてから牛乳を加へて更によくかきまぜ、パンをこの中に手早くつけて直ぐ引上げます、別にフライ鍋にバター或はサラダ油少量を煮立てその中に玉子につけたパンを入れて薔色になるまで揚げます、この時油をあまり澤山使ひますとパンの中まで油がしみてしつこくなります、出來上りましたら菓子皿に四切づつ盛り溫いうちにシロップをかけて頂きます

野菜のコロッケ

材料五人前 馬鈴薯百五十匁、玉葱一個、牛蒡小一本、青豌豆一合、卵一個、砂糖十匁、醬油三勺、ラード百匁、パン粉、メリケン粉、パセリ少々

馬鈴薯は皮を剝き一寸角位に切つて熱湯に投じ軟くなるまで（約十五分間）茹でて手早く裏漉しにかける、玉葱は微塵に切り牛蒡は縱に四つ割にして小口から一分位に切り茹でて置く、青豌豆は熱湯に一つまみの鹽を加へた中で軟かくなるまで茹でる、鍋に醬油を煮立て玉葱、牛蒡、青豌豆を入れ汁が無くなるまで煮詰め、濾した薯に混ぜ合せて十個に分け丸長い形に作り、メリケン粉をつけた後玉子水（玉子に等量の水を割つて混ぜたもの）に浸し更にパン粉にまぶし、次にフライ鍋にラードをとかしよく熟した中に材料を二個づつ入れ手早く兩面から狐色に揚げる、これを二つ宛皿に盛りパセリを添へて供する

精神的美顏術？

是非レコードを御用意

◇……お化粧の前に行ふフエシアル（美顏術）の効果についてはご存じの通りです、それは皮膚を柔らかにし、お化粧を一層美しく、特に睡眠不足だつた時や、疲勞してゐる場合皮膚がたるんでゐるのを生々とさせる効果があり、暑さにお化粧をハッキリさせるのに必要ですが極く簡單に自分でできる方法があります

◇……先づ蒸しタオルを當て、コールドクリームで簡單にマッサージします、後ガーゼか脫脂綿でよく拭きとり、さらに蒸タオルをし、次に冷たいタオルを當て十分ぐらゐたつてからお化粧をします、この場合、フエシアル直後を避けないと、お化粧くづれがはげしいのです、これで美顏術ができますが

◇……もし、これだけの時間がない時は精神的美顏術（？）もあります、それは出來るだけ氣持を柔らげて鏡に向ひ表情をやはらげるのです、緊張したお顏や心の平靜のないお顏は醜いものでお化粧も決してうまくゆきませんから、氣分を轉換するためにレコードを聞くとか花を眺めるかして下さい

素麵と冷麥

▽…素麵

材料（五人前）素麵一把、寒天二本、砂糖大匙半杯、葱二本、青紫蘇の葉五枚、新生姜一本、煮出汁一合、味リン五勺

そうめんは熱湯に投じて軟か過ぎぬ程度に茹で水にさらした後笊にあげておきます寒天は二時間位水に浸けて絞り、鍋に入れ四合の水を加へて火にかけ、寒天が溶けたら淸潔な布巾で濾して更に弱火で十分間煮詰めて流し箱（辨當箱でも結構）に流します、次にそうめんを寒天の中に入れ箸で適當に混ぜて表面を平らにならし冷し固めます

別に鰹節で造つた煮出汁に味リン、砂糖、醬油を加へて五分間ほどにましたら冷しておきます、藥味として葱の微塵切青紫蘇の纖切りと新生姜のみぢん切を體裁よく小皿に盛りつけます

寒天が固まつたらとり出して五分角位に切り、小丼に氷のかけらを添へて盛り別の器に冷して置いたつけ汁を入れ藥味と一しよに供します

〃〃〃簡易包裝を聞く〃〃〃

お客さんも國策に副つて

百貨店に…

×……既報の通り資源愛護、冗費節約の大旆の下に、今回首都本部の提唱する包裝紙廢止の趣旨に則り、市内各百貨店一齊に申合せをなして七月一日より包裝の簡易化に拍車をかけてゐますが、これに對してのお客樣方の態度や關心は何んなものでせうか、某デパートの支配人は次の樣に語りました

お買物の包裝を簡單にすれば包裝紙及び手間などが非常な節約になつて、店としても喜んでゐる譯ですが、併しお客樣の立場から考へれば如何であらうかと實は心配してゐました、所がそれは杞憂に過ぎなくて、お客樣もこの點却つて理解をもつて下さつて、簡單な包裝をしてもどんどんパスして能率の上からも又協和會の趣旨の上から云つても非常によい結果を得てゐると思ひます、同業者の間でもこの點お互に喜んでゐる譯です

鰹の燒叩き

燒加減にコツ

夏には鰹の漁場がえん岸に近づき新鮮なものが比較的安く手に入るやうになりましたが、これを片身なり、一本なりを買つて涼しい「鰹の叩き」を作つてみませう、

× ×

材料は三枚におろして片身にした鰹と青紫蘇、生酢、鹽の四品、調理法は鰹の片身をタテに二つに切割り、血合を除き、皮つきのまゝ横に串をさし、輕く強い火で皮目を燒き次に身の方も強火に一寸あて輕く燒きます

しかしこの燒加減は相當コツのあるもので、極く薄く外側だけに火が通つて中身は眞赤な鰹の生肉のまゝで殘るやうでなければなりません

燒いたらすぐ水に入れ冷たくさまし、串を拔き、小口から厚さ八分位に切つて小口を並べて厚目に鹽をふり庖丁の平で鹽の溶けるまで叩き、その上に青紫蘇の纖切りをのせて體裁よく小鉢に盛つて、その上から生酢をかけなるべく冷たいところを早目に戴きます

冷たく酢の利いたものは眞夏には殊によろこばれるものです

時事解說

躍進滿洲の實貌を反映して誕生する四平省の省所在地四平街市は四十四年前ロシヤが東淸鐵道敷設權を獲得するまで一農村に過ぎなかつたが、同鐵道建設當時の驛舍及び守備兵舍の建築に依り現在の四平街が誕生したものである當時四平街は新京から五ツ目の停車場であつたため五站と通稱され日露戰爭後同地西方十五支里の一小村の四平鎭の名に因んだものである、その後四平街と改稱、滿鐵の事業經營に依り發展したものだが、日露戰後我が軍參謀の福島安正少將とロシヤ參謀オラノフスキー少將と會見撤兵協約を締結したのもこの地であり日露戰爭最後のロシヤ側陣地は市内北方二千米の地點であつた、さきに康德四年十二月行政權移讓と共に市制を施行

玩具の修繕法

××××××赤ちゃんも國策に副つて××××××

セルロイドや木製の玩具は殊に壞れ易いものですが、これを簡單に修繕する方法をお敎へしませう、先づ木製のものでしたら、大抵ニカワで附けてありますから、前についてゐるニカワを熱湯できれいに洗ひ落します、古いニカワがついたまゝですと附きにくし、また倒れやすいので、すつかり落してしまはねばなりません、次に新しく作つたニカワか磐石糊又はニベニカワ、メンダイン等をつけ糊が乾いて完全に密着するまで紐で結へておきます、木製の家具例へば黑檀、紫檀等の修理もこの方法で附きます、次にセルロイドの玩具は屑セルロイドを醋酸アミールかアセトンで溶かした濃い液を附けますとうまく附きます

季節の味覺

＝胡瓜の酢のもの＝

こがらし和へ

材料＝花胡瓜五本、卵二個、砂糖大匙二杯、酢大匙一杯半、西洋辛子大匙一杯、白味噌五十グラム、煮出汁、明礬、鹽少々

胡瓜は斜に亂切りに一本を七斤位に切り、器にかぶる位の水を入れ幾分辛目に鹽を加へ明礬茶匙一杯を入れてよくかき混ぜた中に十分ほど浸けておきます、鍋に湯を煮立て前の胡瓜を投じ一度沸騰したら直ぐ冷水にとり笊にあげて水氣を切ります、玉子を割りほぐし、砂糖大匙一杯と、酢同半杯と少量の鹽を加へて火にかけ木杓子で絶えずかきまはし乍ら粘り氣の出るまでよくねり擂鉢にうつします

これに煮出汁でドロドロに溶いた西洋辛子と白味噌を加へてネットリするまで良く擂り、酢と砂糖を加へて更に擂りのばした後胡瓜をこの中に入れて和へ小丼に盛ります

胡瓜のおろし和へ

材料＝胡瓜五本、鹽鮭百匁、酢一合、醬油二勺、砂糖大匙二杯、大根、青紫蘇少々

鹽鮭はなるべく甘鹽のものを求め皮を剝ぎ骨拔きして賽の目に切り大根の絞り汁に浸して置きます、胡瓜は皮を剝いて二つに割り中の實を拔きとり卸し金で卸し輕く水氣を絞つて置きます、鹽鮭を大根汁より揚げて丼に入れ卸し胡瓜、酢、砂糖、醬油を加へてよく混ぜ合せ小丼に適當に盛り上に刻み紫蘇をのせて供へます

胡瓜の胡麻酢

材料＝若布一把、胡瓜五本、白胡麻一合、鹽、砂糖、酢

若布は水に浸してやはらかになつたら硬い部分を去り細かく刻んで置きます、胡瓜は兩端を少し切捨て種子を去り小口から薄く切つて鹽水に浸けて置きます、白胡麻を香ばしく煎り擂鉢に入れて油が滲み出るほどよく擂り、砂糖、酢を加へて味をととのへよくすりまぜた後胡瓜を絞りあげたものと若布を入れて和へ小丼に盛ります

米穀通帳制のお話

判らないで心配 判れば至極便利

〃〃〃〃〃〃〃特別配給の溫い手もある

生活必需重要物資が統制強化されてゐるとき萬一の場合の完全なる米穀の確保を期して新京特別市公署が全滿に魁けて去る六月一日から實施した「米の通帳制」は何しろ初めての事とていろいろな悲喜劇を織込み每日市公署商工科を訪れる陳情團がその跡を斷たぬ有樣だつたが「これも國策にそふためならば」と四十萬市民の協力のもとに着々效果をあげ、中には市立醫院や建國大學などでみられたやうに通帳制を繞る美しい日滿協和美談をさへも産んで四十日の試煉を經て來た、目前に恰も米が無くなつてしまふやうな錯覺に陷つたお臺所マダム連中も蓋をあけてみれば却つて何時でも必要なだけの白米が購入出來、以前のやうに一升、二升の小買ひをしなくても濟むといふ實情に通帳制大贊成と双手を擧げ、配給がないとかあるとかでやきもきした飲食店、喫茶店、おでん屋などでもその量は削減されたとはいへ一先づ營業に差支へないだけの配給を受けて全員協力の肚を示すに至つた「案ずるより産むが易い」の諺通り略々豫期以上の好成績を收めて來た通帳制ではあるが、なほ細部に亙つては未だ市民に諒解されてゐない點も少くなく、從つて必然的に惹起される疑義も殘されてゐるであらう、「米穀通帳制實施四十日」の經驗に基いて以下問題視された疑義を解してみよう

▲一回の購買量＝先づ一回の購買量は十五日分と限定されてあるが、各家庭の都合によつてそれ以下の量ならばいくらでも購買出來る筈である

▲家庭にストックされた米を使用して一時通帳を使用しなかつた場合＝通帳制の目的は將來の安定性を保障するところにあるため原則として既往に遡つての配給は實施しないことになつてゐる、例へば一日に十五日までの米を購入した家庭が何かの理由で五日分の餘裕を生じたゝめ普通なら十六日に購入するところを廿一日まで延期したとするこの場合十六日から廿日まで五日間の配給は受けてをらないわけであるが當局ではその間における五日分の米は不要であつたものと看做して配給を行はない、通帳を提出した日を基準として向ふ何日分かを配給するわけである

▲他人に米を貸與した場合＝若も隣人に新居住者或は何らかの理由によつて通帳を持たない家族があつて五日分の白米を貸與したとする米を貸した家庭はそのために常に五日分づゝ不足を生ずるわけであるがこんな場合には區事務所に屆出れば其の實情に應じて區事務所では特別配給の勞を執ることゝなつてゐる

▲家族の一員が不在となつた場合＝五人家族の一員が出張或は何らかの理由で不在になつた場合、もしそれが短期の間なら問題はないわけだが一ケ月、二ケ月と續いたため家庭側では從來の五人分を減じて四人分の配給をうければよいのだが若しその一員が歸宅した後も四人に削減されたまゝで配給量を還元して貰へないかも知れないとの理由から相變らず五人分を購入して不必要な白米を殘して行くところもあるやうである、しかし區事務所には常に各家庭の家族數に應じて配給量の増減をはかるだけの用意があるから家庭では常に必要なだけの米を購入すればよいわけで、この場合家族數はそのまゝにしておいて一人當りの量を減らすか或は十日分を購入して十五日間使用するなども一つの方法であり何れの方途をとつても決して將來の不安は無いわけである

娯樂

【カットは既報の滿映十日輸入獨逸映畫來月上旬封切決定の佛A・C・F「憧れの君よ」に於けるメグ・ルモニー】

ラヂオ　けふの番組

あさ

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（新京）建國體操
六、五九（東京）時報
（新京）天氣豫報
七、〇一（大阪）朝の修養「高僧の語錄」（二）　日下無仁
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）〃ヴァイオリンと管絃樂〃協奏曲ホ短調　作品六四（メンデルスゾーン作曲）第一樂章アレグロ、モルト、アパショナート　第二樂章アンダンテ　第三樂章アレグレットノントロッポ（ヴァイオリン）メニューイン、コロンヌ管絃樂團（指揮）ユネスコ
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（哈爾濱）幼兒の時間　デンワアソビ（一）「ヲヂサンカラ」　ヨイ子ノ會
一〇、〇五　奉天　家庭メモ
一〇、一〇　奉天　料理獻立
一〇、二〇（新京）家庭の時間「七・七禁令と新しい國民生活」新京商工公會副會頭　石崎廣治郎
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

ひる

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（大連）新日本音樂　一、滿洲調　二、舞踏調（宮城道雄、作曲）大連箏備會社中（ヴァイオリン）　西田友彥
〇、二二（大連）歌謠曲（講談社提供キングレコード）一、涙の責任　二、上海の踊子　樋口靜雄、
〇、三〇（東京）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五五（奉天）經濟市況
二、〇〇（東京）婦人の時間「文學に現れた日本的性格」　文學博士　齋藤清衛
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況

よる

六、〇〇（東京）子供の時間　こども座談會「日本へ來て」司會　天野雄彥　滿洲國兒童親善使節團員
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（新京）趣味講演「代用品雜考」滿洲國說明協會常務理事　椎葉糺民
六、五〇（新京）國民メモトピックス
六、五五（新京）カレント
七、〇〇（東、新）ニュース（新京）職業紹介、告知事項、今晩の番組
七、三〇（新京）特別講演　滿洲國總務長官　星野直樹
七、四〇（東京）尺八獨奏　一、岩清水、他　小池玲山
八、一〇（東京）落語通夜三題（一）「藪醫者」　柳家小さん
八、三〇（東京）ラヂオ時局讀本「物と切符制度」（上）
八、四〇（新京）談話の時間
九、〇〇（東京）ラヂオドラマ「藤田東湖」大林清（作）汐見洋、他　田中總一郞
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（講話）

▲七・三〇（東京）戰況月報、日野虎雄▲七・四〇（東京）講演「利潤統制と產業の將來」笠原賢之助▲八・〇〇（東京）文化演藝「雷」岸井明他▲八・三〇（長野）思出の物眞似、浮世亭雲心坊他（東京）櫻川春樂他▲九・〇〇（東京）府縣めぐり「東京府の卷」

ラヂオドラマ「藤田東湖」　後九・〇〇……　大林清・作　汐見洋・他

勤王家として知られてゐる東湖は青年時代は武に凝つてゐたのである、最初江戶の岡田十松につき專念し讀書を非常にいやがつた、又槍は十字の槍法を鄕先生より學んだが實用に適しないと信じ伊能一齋雲について其の槍術を學んだが父幽谷より「文武の道は相待つて而して用をなす、決して偏廢すべからず、汝腐儒の所爲に倣ふなかれ、劍客の流れに混ずるなかれ」と言はれ以後文武に精進したのである、

當時外國船はさかんに近海に出沒したが、常陸の大津村に英艦が來泊した時その無禮を嘖り鏖殺しにしようとしたことがある、又烈公と江戶邸にある時邊境に屢々外國船が現れ、又水戶藩も國費が空竭したので蝦夷を開拓し且つ北門を警備しようと計畫したこともある、常時烈公は藩にかへると銃砲を鑄しまた兵を閱したので幕府は異志があるのではないかと恐れ烈公の參府を命じたが烈公は國事がまだ緒につかないと言ふ理由でことわつたが遂に參府し門戶をとぢて謹愼する樣に命ぜられた、東湖は責任の重大な事を思ひ自殺して公を救はうとしたが烈公にとめられ他日を期したのであつた、小梅村別墅に移され往々詩歌を作りうさばらしをした後烈公が許され海防の政を幕府より依賴されると東湖も許され江戶にあるうち地震にあつて歿した

主催　新京カフエ組合

人氣の眞つたゞ中に今日開く！

獻金慰問　カフエー演藝大會

於・厚生會館・晝夜

本社後援

入場料一圓七十錢

×……在京軍警慰問と國防費並海拉爾忠靈塔建設基金獻納をめざして行はれる新京カ……×
×……フエー組合主催本社後援カフエー女給さんの「演藝大會」は連日の猛稽古を終……×
×……へ國都各ファン層空前の人氣と街の話題とを獨占しながら、愈よけふから向ふ……×
×……三日間、多彩絢爛な舞臺を繰り展げることとなつた……×

浪波（ミス東洋）

水谷（ミス東洋）

濱野（ミス東洋）

宮古（亞細亞會館）

絹代（銀座會館）

すみれ（道頓堀）

忍（亞細亞會館）

節子（亞細亞會館）　日暮（大新京）　悅子（銀座會館）　銀波（銀波）　若葉（銀座會館）　桂（道頓堀）　洋子（ミス東洋）　信子（マルセーユ）　榮田（銀パレス）

＝時代劇＝　眞如　一幕一場……　額田六福原作

出場人物

磯見妻　お節……桂（道頓堀）
同　數馬……植木（銀座會館）
庄屋娘　お靜……照子（同）
後藤源次郎……若葉（同）
曾平太……信子（第二マルセーユ）

場所……駿河の國片在所
時……德川末期

【磯】貝兵馬は十二年前、筑前福岡にて出世爭ひから同藩の後藤源左衞門を闇討にし、妻子を連れ出發し此駿河の國へ來て村の寺子を集め日を送る內病氣となり前非を改め妻お節に後藤の一子源次郎が尋ねて來たれば我子數馬を自分の代りとして仇討をさせよと遺言をして死す

其後數馬も成長して庄屋の娘お靜と相思の仲と成り母へ二人を夫婦にしてくれよとせまる、お節は遺言を守り源次郎が來たれば仇討をさせねばならぬのでわざと二人をゆるさぬ、所へ來合した二人の旅武士は後藤の一子源次郎と下郎曾平太で有つて、何事も知らなかつた數馬は源次郎と勝負をして討たれる、お節は數馬の羽織を送り祝して淚の內に別れる

＝現代劇＝　美しかりし家　一幕一場……

出場人名

皆川豐次郎……弘美（銀波）
妻　お友……洋子（ミス東洋）
其子　豐太郎……小金井（ミス東洋）
二女　美代子……すみれ（道頓堀）
長女　高子……高津（ミス東洋）
嫁　お藤……歌子（銀パレス）
お藤母　お作……絹代（銀座會館）
戶山慶助……植木（同）
運送屋……信子

場所……東武線の或在所（マルセーユ）
時……現代

【皆】川の長男豐太郎は青年會の會長及び在鄕軍人の一人としてもつぱら時局をにんしきし粗食粗肴を通し一家をさゝへて居る、所へ六年前に父無子を產んで其子を兄の許へすて家出した長女高子がハワイから富豪と成つて歸つてくる、父の豐次郎は娘の無事を祝うて共に今迄びんばふで有つたか金を見て成金ぜんとして村へ寄附をしたり三萬圓の土地を買ふんだと氣狂ひじみた事を發言する樣になり、二女の美代子も高子の出世を見て虛榮が昂じ家內中か皆ぜいたくをする中に豐太郎夫婦は百姓としての本分を忘れず一生懸命に働く

一方嫁の母方は不幸がつづき長男には死なれ母は盲目父は半身不ずるとなり、三十圓の借金の爲家を立退かねばならぬ急場となつて居る、見兼ねて豐太郎は高子の荷物を打破り金物を出して金にかへさせお作一家をすくふ高子は餘り父のする事が他人行儀なるに愛想をつかし又此家から放れんとする、兄の豐太郎は高子の氣持をさつして引とめんとするを無理に高子は出て行く

＝歌舞伎劇＝　玉藻前旭袂（道春館之段）　一幕一場……

出場人物

鷲塚金藤次……榊（世界主人）
姉　桂姬……筑波（ミス東洋）
妹　初花……水谷（同）
采女之助……小吉（銀波主人）
道春の妻　萩の方……濱野（ミス東洋）
他女中二人
竹本　連中

【時】の權勢家大內の王子は家來鷲塚金藤次を上使に右大臣道春家へ獅子王の劍か又は桂姬の首を打つて渡すか返答せよと難題を申込む、萩の方は劍は紛失してなし桂姬は十八年以前淸水の三神の社での拾ひ子義理の子なれば妹初花を代りに立てんと妹と姉を呼出し双六をさせる金藤次はわざと桂姬の首を斬つて萩の方に立腹させ自分も采女之助に討たれ、桂姬は十八年前に捨てた金藤次の子で有事を名のり又獅子の劍は王子の惡計から依賴され自分が盜んだと白狀して王子のいんぼうも斯と告げ萩の方の情にて前非を悔悟し死す、采女之助は桂姬の首を持つて王子の館へ行き劍を取返さんと館を出て行く

＝時代劇＝　小梶丸　一幕二場……　額田六福原作

登場人物

長榮丸後に小梶丸の荷主　友右衞門……友淸（新世界マスター）
梶屋抱遊女　小梶……宮古（亞細亞會館）
その妹女郞　吉野……昭子（銀座會館）
小梶情夫　常次郞……すみれ（道頓堀）
長榮丸船頭　榮藏……尾崎（亞細亞會館）
同　梶取　平六……（マスター）
梶屋の亭主　儀兵衞……忍（亞細亞會館）
花屋の內儀　お峰……小吉（銀波マスター）
……節子（亞細亞會館）
他に禿、仲居、若い物、船頭等

第一場……大阪堀江にある花屋の座敷の場、平場にて上手下手共に襖による出入口あり中央突き出しにて町屋遠見がある

第二場……大阪宇治川口の船着場、舞台は河岸の心にて上手下手は荷物等を置く、中央に淋しき柳一本、奧は河遠見其の上手より大なる船の舳半ば岸にかくれて見ゆ

【友】右衞門は五年前にフト堀江の廓にて遊女小梶を見初め、其の後小梶を自分の妻とした い爲あらゆる艱難を忍んで働きやつと荷主となり、金を用意して身受に來たが小梶には以前より常次郞と云ふ二世を交した情夫あつて友右衞門の身受けをこばむ妹女郞の吉野も小梶に同情を寄せるが如何共なし難い友右衞門は自分の今日までの苦勞は總て五年前に初めて知つた小梶によるものと是非共身受けして連れ歸へると云ひ、梶屋の亭主儀兵衞も小梶の氣持を察し二千兩と大きく吹きかけるが友右衞門は金など問題無いと承知する、小梶は斯くてはと意を決し常次郞と逃げんとするをお峯に止められ色色とさとされる、小梶は友右衞門に連れられ其の持船長榮丸に乘り込むが常次郞は小梶奪はんと忍び來たるを榮藏、平六に見つけられる

友右衞門は夫を聞き怒つて斬らんとするが小梶と常次郞は双の下にも物ともせず斬られんとするを友右衞門は其の二人の情に負けてつひに二人をゆるして路用の金迄あたへ遠くへ旅立たせる

日支事變餘聞　手榴彈　一幕一場……

登場人物

百姓　張芳祐……美彩（アジア會館）
妻　日暮……明顯（大新京）
娘　尾崎……揚定（アジア會館）
息　宮古……（銀座會館）
帝國軍人木村上等兵……悅子（新世界）
同　杉山一等兵……友淸（銀波）
同　石川一等兵……小吉（銀座會館）
敗殘兵　A……植木（ミス東洋）
同　B……小金井（世界マスター）
同　C……榊（精養軒）　橫山

一百姓……忍

妻……銀波（アジア會館）　銀座

時……昭和十三年五月
所……中支戰線江南小部落

【蔣】介石の抗日政策の犧牲となつて戰禍に打ちひしがれた憐れな支那農民達、其の一人張芳祐の娘明顯は敗殘兵の爲犯され悲嘆に沈むが、折良く巡ら中の日本兵に依り敗殘兵は捕へられ而も溫い惠みを受け心から日本帝國萬歲を叫ぶ、空には今日も日本の飛行機がとんでゐる

舞臺情景

バックは遠く大陸の午後を想はせる景、上手寄りに破れ果たる支那家屋の突出、下手高梁の垣一重、凡て銃砲火に打ちこはされたる葵よろしく張妻、娘三人枯草を土間に並べてゐる。こゝで舞臺の幕上る。

＝新時代劇＝　時勢は移る　一幕一場……　菊地寬原作

登場人物

杉田源左衞門……榊（新世界マスター）
同妻　アサ……日暮（大新京）
同娘　オユキ……銀座（銀波）
仲間……忍（亞細亞會館）
女中……宮古（同）
杉田源之丞……尾崎（同マスター）
其の他多勢

【源】左衞門と源之丞は親子であるが時勢の推移に對する持論見解は互に相反して居て父は佐幕、子は勤王黨であつた爲に源之丞は家出をしてしまふ、斯くて勤王佐幕派の軋轢激しく當藩松平家も何れか藩論決せんとする日、源之丞は圓滿に事の遂行を圖らんと歸國する、母親並に妹は久濶を喜び女、子供爲に解し難い勤王佐幕云々の爲に盡力するを止め親子共に樂しく暮す事をすゝめるが源之丞の意志強固にして動ぜぬ——

歌謠雜話（二）

一谷清昭

たゞ七・五調と云つても その中の七には一・六と二・五と三・四とその逆に四・三 五・二、六・一とがあり、五の部分にしてもやはりその理窟はある。

これが整はないとリズムにのせた場合に所謂ギナタ讀みを生じて、折角の歌詞が聞いて分らないことになる。「秋オケの中に眠り給ふエス様」と云ふ讃美歌がある。これが「マダサオ、ケノナカ」と歌ふのをきいて、不謹愼にも噴き出した奴がある。

これ等は原曲がすでにあつて歌詞は後で飜譯したのであるから偶々かうした滑稽があるのである。しかしこれとても少し氣をつければかうした失敗は避け得る。

次に厄介なのはアクセントである。歌が一節しかない場合は大體そのアクセントに即して曲を作ることができるが、二節三節とも同じメロディーで歌ふ場合は字脚とアクセントはどの節も合致してゐなければならない。文部唱歌「雨」第一節が「ウマヤ タルマノ オウライ タエヌ」で二節目が「ナスヤ キウリノ ハナサキソロフ」となつてをり、ウマ、タルマのアクセントに對して全然逆なナスキウリを用ひたのは明らかに失敗と云はねばならぬ。

唱歌の曲名をつける時歌詞の第一行を以て題名とすることがよくある。ところがそのメロディーとアクセントとが喰ひ違つてゐると題名までがメロディーに引きずられて逆のアクセントを生むことがある。「キミガヨ」とか「ホタルノヒカリ」などがそれである。

西洋音樂が日本にはいつてから間もない頃の曲にはよくかうした例が見えるのであるが、さすがに日本固有の民謠などは歌詞アクセントをそのまゝ生かした粗朴なメロディーがついてゐるものが多い。例へば東雲節であるが、

ナニヲ クヨクヨ カワバタヤナギ コガルル ナントショ。
ミヅノ ナガレヲ ミテ クラス シノノ メノ
ストライキ サリトハ ツライネ テナコト オ
ツシヤイマシタカ ネ

この中で「暮ラス」のアクセントが逆になつてゐるだけで、あとは殆んどことばのアクセントのまゝである。

もつともこの種の民謠は殆んど例外なしに歌詞は一節かぎりでそれにふしがつくので節間のアクセントの矛盾は避けられる。

歌詞のいくつもあるのはかへうたの名目で存在するのである。

若しも諸君が譯詞を試みられるならば、先づ文の意味と、すでにあるメロディーとリズムにしばられることになる、その時、まづ原文を散文詩にしてそれを調子にはめ字脚を揃へ、アクセントを合はせると云ふことになると大變な苦勞が要る。苦勞をしても出來上ればよいが、先づこれは難中の難事に屬する。かう云ふ神業を企てるよりは、そこにはそこで手もありしなもあらうと云ふわけである。これを公開したら詩人たちの飯のたねがおびやかされるわけだが、そのコツを披露する。

先づ何遍もその曲を歌ふのである。歌ふと云つても原文歌詞で歌つては何にもならない。口から出まかせに、チッタカ ターでもよし、タララ ン ランでもよい。なるべくその曲の味を出して、でたらめ文句をつけて歌ふのである。そばできいたら氣狂ひ沙汰であるが、これ位の不體裁は我慢していただきたい。

原文歌詞は一應讀んでおく程度でよいから大體の內容をつかんでおき、そのでたらめ文句を除くにその內容に近づけて行く。さうすると、ある程度の譯詞の骨組だけは出來てしまふ。それから先は腕によりをかけて仕上げをすればよろしい。

これと同じ理窟で元來歌詞のないシンフォニーのメロディーなどに、いつとはなしに歌詞（？）が生まれ、業人仲間に流行することがある。二三傑作を御紹介すれば、シューベルトの未完成交響曲の第二樂章に、オーボーのソロでやる有名なメロディーがある、「ラーソラソミド、ソーファソファアレシ」といふところを「やーだやだつてば、いーぢやいぢやないか」とやつてゐる。

ドボルザークの「新世界」の三樂章のはじめにトラムペットと絃とが掛合で奏するところがある。それを「連れてつちやた。どうちん逃げた。オヤ、連れつた、連れてつた」とうたふのである。

學藝

或る断面（一）

—新京の生活から—

阿蘇高行

古い長春の町の上に新らしい國都の都市計畫がたてられて新市街は曠野の中に伸びる。吉林の山々が遙かに見える外は平地とゆるやかな野のうねりがあるだけである。そのやうな環境の眞只中に建設せられただけに新京の空氣は滿洲建設の見本であるとも云へる匂ひを持つてゐる。滿洲國政府官吏と特殊會社職員の氾濫する新京の街である一樣に國防色の協和服を着し彼等は濶歩する。吉野町及ダイヤ街この限られた盛場のこゝでは彼等が毎夜激しい仕事に疲れた鬱憤をはらさず、植民地的消費と云ふ意味での盛場情緒を外來者の眼や神經はここでは堪能する程見ることが出來るであらう。

私としては外觀的な新京の風貌には、今は餘り興味は無い美事なるまでに坦々と一直線に國都を貫いてゐる大同大街、それを横切つて緯の線となる興安大路や興仁大路、至聖大路などその周邊に立並ぶ官公署諸會社の建築物などはある。然し現在はそのやうなものに付て誇示してゐる時ではなからう。私はこの國都の生活から考へさせられた若干の感想を語りたいのだ。この新京に、どのやうなタイプの人間が育ちつゝあるかに私は寧ろ多くの關心を持つ

一歩戸外に出る。全滿に亘る住宅拂底はこの國都にも例外ならずある。然し煉瓦造りの家に住む人にはそのやうなこととは無關係のやうにこの初夏の朝の明るい光を樂しんでゐる多の間見なかつたが何處にこのやうに多くの子供達が住んでゐたのかと思ふ程にぞろぞろと出て遊んでゐる。住宅問題と子供の敎育の問題が滿洲にゐる日本人の解決すべき課題になつてゐる。然しそれは未だ解決の端緒にさへついてゐない。殺人的な住宅問題が全滿の主なる都市にあるとすれば地方の邊スゥな土地に働く日本人の子供の敎育も亦次の世代を背負ふと云ふ意味で將來に於ける民族問題への一つの鍵でもあるのだ。思ひついたまゝにそのやうな滿洲に於ける問題を考へて見ると滿洲經營に於ける最高のテーマたる民族協和の實踐途上の種々なる課題とかそれに結びついて民生安定の政治經濟的諸問題など數へきれぬものがあるのである

私はそのやうなものに付て理解を深めると共に書いて見たい欲求を有してゐる。これらのことはすべて、われわれが自らの力で指導的に解決しなければならぬものである

私はこの新京にどのやうなタイプの人間が生活しつゝあるかに關心を持つと書いたが、こゝではそのことに關聯して新京に住む青年層の生活について簡單に書いて見たいと考へる。滿洲建國の聖業を完遂するためには、われ／＼の前途には餘りに多くの問題が横たはつてゐる。一つの問題は例外ならず横へのつながりを持つてゐる。そのやうな譯で、その解決は孤立した方法では一時の對策たり得ても何等拔本的なものとなり得ない。この特殊形態としての複合國家を滿洲建國の理想に從つて建設するためには、日本民族の尖銳なる組織が必要なのである。立體的に構成された日本人の組織が今こそ考へらるべきであると思ふのである數千年の傳統を有する滿洲の綜合的文化を、より以上高度であると云ふことのみによつて日本人が滿洲人の上にそれを強制し效果を舉げ得るとは思へないのである。

私はかくの如き點から新京にゐる日本人青年層の生活を一瞥する。新京と限らず全滿の青年層、之が滿洲に於ける日本民族の尖銳なる組織の中樞となるべきであらうことに異議はないであらう二十代から四十代までの人間達が、現在この國の行政を經濟を運用してゐるそれ等は內地にその精神的母胎を持つ日本民族の尖兵たる人々である。

豆隨筆　父母の顔

相島公二

私の父は十七年前に世を去り、母もまた一昨年の二月に鄕里でぽつくりと死んだ。母が死んだ時北滿の某所に、ある公務の關係でたうとう歸國できなかつた私は今でもともすると、母はどこかに生きてゐるやうな氣がする……新京の街で、齡恰好のよく似た老ひた婦人の後姿をみたりして、ふと妙な錯覺に陷つたことも一再でなかつた。その私の父母は、妙なわけで、生前一枚の寫眞も撮らなかつた。それはどう言ふ譯か知らないが、とにかく私の父母の一枚の寫眞も無いことは事實である、時につて私の心に浮んで來る。何といふこともない時に、ふと、私の父の顔や、また母の顔が、はつきりと思ひ泛んで來るのである。これは記憶として消え去るやうなものでなく、實にありありとして年月に係はりなく私の心の中に在るやうだ。

喇嘛廟會と跳鬼（二）

カメラと文　佐藤甫

廟會の織りなす風景は色彩の世界である、琉璃の瓦屋根と紅白の壁面に金色の金具が配された鮮彩な伽藍は既に繪畫的である、この廟を青、桃色の晴衣を着た人人が織る樣に取卷いて居る風景は目にしみる樣な美しさである。寫眞の世界にこの美しい色彩をも再現し得たらと、この廟會の撮影に來るたびに感じる事である

「夏宵萬華鏡」（四）

大塲剛一

次に問題とはいへないしまたそれほどとは思へないことであるが、演劇聯盟の事である。

小さい仕事であるかも知れないが、その影響する所は相手が相手だけに相當に問題を卷き起す可能性があるのである。

全滿に職業、素人の劇團は頗る多く之又統制すべき必要は多分にあるのである思想的に、或は滿洲演劇助成の爲めに、或は亂れ勝ちな個人的聯盟親和の爲めに又は それ／＼の素質向上發展の爲めの研究促進、又は調査等は必要かくべからざるものに違ひないのであつて文化科として當然聯盟論を一應は取り上げて見る問題である。

併しこゝに議論される點は、先般生れ出でたる滿洲演藝協會といふ立派な演劇統制會社の存在と、そしてその會社が有する精神或は事業といふものとの間にいつか觸れ合ふ何物かゞあるのではないかといふ疑念である。

故に或る人は何人の爲めに聯盟組織をさう急いでやらねばならないのであるかと不思議がつてゐるのである。

大乘的にたゞ調査、研究助成といふ漠然たる聯盟であるとすれば、それは文話會の一部門として取りあげてそれを課題として研究せしめればいゝ譯であつて特別に演劇聯盟の必要があるや否やといふことになるのであるとも言つてゐる人もあるのである。

一方に考へれば文化科としては全滿の演劇團體をうまく統制し、夫々の任務遂行上に、一定のイデオロギーを持たしめ、健全なる演劇の向上、演員の素質改善、或は研究所の設立、又は劇場增加の促進等を計企したいのであり又そんな運動は必然的なほど要求もされてゐるのであつて誠に名案たるに違ひないのである。

併しその反面、演藝會社としては、文化科が考へてゐるそれ等のことは、文化科を待つまでもなく協會自身が當然やるべき仕事であり、又その爲めにも創立された會社であると自負して居るのであるからこの案は官はば屋上屋の感があるのであると見る向もあり、今後の成行きは、どち等かが讓歩せねばなか／＼圓滿にをさまりがつきさうにもない樣に見受けられるのである。一應は兩者の意見を充分に再檢討する必要が生ずるのではないかと思はれる

綠地帶　二つのシナリオ

『日本映畫』七月號は二つの文藝映畫のシナリオを載せてゐる。大田洋子原作の「海女」を小林勝が書いたもの、矢田津世子の「家庭敎師」を柳井隆雄が書いたもの。この二つである。面白い取り組みである。原作者が女流、物語もどちらも女の物語で、「家庭敎師」は家庭敎師をしてゐる女が氣の弱い所あり、そのため惱みもするが、男を元氣づける結果にもなるといふ、まあ戀愛物の一つのヴアリエイション。上品すぎる場面が多く、どうもこさへ物の感じを免れぬ、會話などに難がある。「海女」は海女あがりの、認められぬ結婚の後、夫を戰地に失ひ今度又海女となつて甦生するといふ話。シナリオとして粗雜なところもあるが、一種の社會的意圖といつたものが見えて、その狙ひは良いと思へる。原作に忠實なシナリオである。

どのやうな映畫になるかは今後の問題だが、シナリオだけでも面白く讀めるし、またいろ／＼批評されてよいと思つた

（御垣衛士）

隨筆　路【1】

百瀬宏

ながいと言つても二年になるのには未だ相當の間がある。

そのあひだ私は、毎日朝と晩とを、てくてくと几張面にこの路をあるいてきたダイヤ街を横切り、Mホテルの角を左に折れて更に中央通を越え、軍司令部の裏の通りを眞直ぐに忠靈塔の横手へ拔ける。

右側に兒玉公園の木立が續いてゐるがらんとした閑寂な道路である。

四季の移り變りをいち早く敎へて與れるのはこの路であつた。

公園の芝生に、はづかしさうな幼い綠の色を見つけてせつかちにやつて來たこの國の春を知り、やがて日に日に豐滿な肢體に育つて行く立木のすがたから直截に夏を感じるのである。

それらの葉の色が、病んだやうに色を失つて來ると私達は暗い長い季節に對して構へを立直さなければならなかつた。

當然、この路で逢ふ人も凡そ顏ぶれが決つてくる。朝の出勤時に行逢ふ顏は、どれも大抵顏馴染である。この頃では遠くから歩き振りや、肩幅を見たゞけで、あゝあの人だな、と判斷出來るやうになつた。

毎朝逢ふ人とその時間に出會はないと妙に氣に掛る

病氣ちやないかな、と心配したり、いや、どこかへ出張したのかも知れない、などゝ勝手に想像を働かせて心を安めたりする。

矢つ張り人々のあひだにはいろ／＼のはげしい推移があるのがよく判るのは、一年中そこそこのあひだに私がこの路で相當の古參になつてしまつたと云ふことである。

燈火管制

中杉風郎

ラヂオは更に管制區域を、暗い空がいちまい
光がつちりと空へものさがしてゐる
と空に爆音が、とほりとだへてゐる
敵は敗退したと云ふ、星がちか／＼する
しづに朝が解除されてゐるけむだし

興亞のお役に 女子勤勞奉仕隊

＝大陸に力强い第一歩＝

日滿連絡船もんてびでお丸は濃霧のため遅れて十三日午後六時港外着、同七時三十分船客は漸く上陸を終つたが、同船では興亞學徒の情熱を滿洲建設の一翼に傾ける滿洲建設勤勞奉仕隊醫療班三百一名及同勤勞奉仕隊の讃り種で今年始めて結成された女子勤勞奉仕隊九十三名並に同八ヶ嶽農場隊百七十名は日滿連絡船もんてびでお丸で十三日午後七時三十分大連に上陸日滿兩國旗を翳して颯爽と大陸に力強く第一歩を印した、滿洲開拓の前線に鋤ならぬ鍬を持つて大地を拓く青少年義勇隊員の姉となつて隊員の身の廻り一切を引受ける女子勤勞奉仕隊員九十三名は文部省社會教育官杉山一郎氏に引率され紺地の制服姿も凛々しく、全日本女子青年團から選ばれた精鋭部隊だけに惡天候のため十二時間余も遅れた難航海にも拘らず一人の病人もなく元氣一杯銃後女子青年の意氣も昂然と上陸、市中を整然と行進東旅館に入つた女子奉仕隊の各班長に入滿第一歩の感想を叩くと左の如く語つた

伊藤君代さん（北海道出身）今回私が本隊に參加しましたのは個人的意味からではなく全道二十萬女子の代表としてでありますから背後にある二十萬の女子の責任を一人で引受けた積りでただ懸命に男子の奉仕隊員に伍して勤勞奉仕をしたい決心です

坂井一江さん（岐阜縣出身）銃後大和撫子として恥しくないやう身を以て働きたいと思つてゐます

畑中千代さん（滋賀縣出身）前線で皇軍將士が東亞新秩序建設に奮戰してゐるのに私等女性と雖も安閑としてゐる譯には行きません、せめて本隊に參加して興亞の萬分の一でもお役に立てば本望です

岡部リニさん（福岡縣出身）本隊に參加して滿洲の野に汗し日本精神を身を以て體得歸郷後郷里の女子青年隊員に心から心へ傳へたいと思ひます

尚同隊員は十四日は午前七時四十分發列車で旅順に赴き關東神宮を參拜し戰跡を視察した後、午後九時三十分大連發列車で奉天、新京に各一泊し鐵驪に向ふ豫定

又勤勞奉仕隊醫療班は全國官私立二十二醫大學生三百一名によつて組織され北滿各開拓地及び青少年義勇隊訓練所に分散、暑中休暇を利用して拓士の健康奉仕に興亞學徒の眞摯な奉仕を八月下旬まで續けると共に開拓村附近の滿人農村へも巡回醫療に赴く豫定で金澤醫大柿下正道教授に引率され十三日午前九時半、十時の二回に分れて北行、又八ヶ嶽農場班十七名は十四日午前八時三十分發列車で新京經由北安省龍山八ヶ嶽農場の現地に向つた

佳木斯市制 三周年記念祝

今秋十月盛大に擧行

北邊開發の劃期的計畫によつて新たに三江省が新設されたのは去る康德四年十二月一日であつたが、之と同時に省都としての佳木斯に市制の實施を見、以來開拓、産業の北邊基地として急激に發展の途を辿り當時僅かに人口四萬足らずの小都市も都市計畫の進捗につれて人口の膨脹著しく現在では十萬を遙かに突破しなほ限りなき發展を續けてゐる、今年は恰も市制實施三年に當るので市當局では今秋十月初旬を期し市制實施三周年記念を盛大に擧行すべく着々計畫を進めつゝある

即ち市公署新廳舍は今秋九月末落成十月早々開廳式を擧行又今春解氷期と共に着工した佳木斯神社も近く完成新社殿による最初の大祭を十月に催し加へて鈴蘭燈の完成と道路の舗装で全く面目を一新した銀座街では盛大に商店祭を行ふ等夫々計畫準備が進められてゐるが之等行事を市制實施三周年記念行事に統合して十月初旬同時に開催すべく當局で計畫その他の行事に關しても寄々協議が進められてゐる

市街を整備

佳木斯市當局では一應既設市街の整備に着手することとなり差當には橋名の命名或は複雜な段地制を廢止して之を番地制に改める等「大佳木斯」の體面整備に大馬力をかけてゐるが、今度は所謂大街に對する「路」の命名に着手、工務科では廣範圍に亘る各路名を選定終了を見たので近く路名審査委員會に於て審査の上決定する

東滿文藝振興會

滿系を主體に結成

東滿地方における滿人層文藝の貧困さを思はせる現在これが振興助成機關の創設が滿系有志間によつて叫ばれてゐる、それによると「東滿文藝振興會」と銘打ち滿系會員を主體として牡丹江省を中心に會の發展を圖り會長に牡丹江省長、顧問に牡丹江省次長、牡鐵局長、第六軍管區司令官、委員長に省滿系參事官、委員十一名、幹事十一名となつてをり軍、省、市、牡鐵、協和會、師道學校、新聞通信社の各方面を網羅してゐる、事業内容としては小説論文、翻譯、雜文、詩歌、漫畫等の募集と將來は單行本の發刊までやる計畫で、近く關係者參集の上最後的打合せを行ひ誕生を見ることになつてゐるが國防の前衛東滿地帶において時局下に要請される思想動員への一助としても寄與するところ尠からざるものとして期待される

農業校經營研究會

通化省公署では農産物增産に一層拍車をかけるべく職業學校としての農業學校の實際を農學研究し勤勞勞作精神を涵養せしめ併して物的設備の研究檢討を行ふため廿二、廿三日の二日間長白縣農業學校に於て農業學校の經營研究會を開催

一、學校に於ける農業經營の實習指導

一、特に冬期の實習狀況

一、教科書と實習との連絡

一、農業實習生産物の處理

一、家禽飼料の給供狀況

一、學校林經營狀況

一、卒業校農業の農村への進出援助狀況

一、肥料需給狀況

等について詳細な調査研究を行ふことになつた

大連埠頭局

新スタート

大連埠頭局では十五日から新制定の規則及び料金の下に新運營のスタートを切つた、各關係者も新規則に對して多大の期待を抱いてゐるが、中でも艀賃の無料サービスにより船會社側の要望する艀荷役の活動には期待がかけられてゐるので市當局ではこれがため本年中に艀約百隻を整備することになり、主として特産積荷に艀を利用すべく目下準備を急いでゐる

獸醫特技班

琿春へ

琿春縣に派遣される勤勞奉仕隊は獸醫特技班として鹿兒島高等農林學生八名、奉天獸醫訓練所生徒四名の十二名が派遣と決定し十八日午前十一時三十分琿春到着の豫定である、琿春縣ではこれら勤勞奉仕隊員を迎へて家畜傳染病の撲滅を期し縣下畜産資源の擴充を圖り畜産報國に邁進せんとするもので縣下各屯村の家畜防疫を約一ヶ月に亘つて實施することゝなつた防疫班は學生十二名を三名づゝ四班に分けて縣在勤獸醫を各班長として配屬し特に敗血、炭疽、豚コレラ等の豫防注射を實施することとなつた

防疫陣活動

天津北京に眞性コレラ患者發生の報に隣接國境省としては省保健科では防疫陣强化につき大童の活動を續けてゐるが、差當り古北口檢疫所に命じ北支向旅行者に對しては豫防注射證明書の携行を强制する方針で、北支からの旅行者に對しても何等かの方法を講ずることゝなつた

本社主催 第一回市民足球大會

紀元二千六百年を慶祝記念として本社では體聯新京事務局後援の下に左記要項により第一回市民足球大會開催することになつた、足球競技は古來より支那運動文化史の一頁を飾る民族的國技である、しかもこの佳き年に因み市民的行事として斯道スポーツの鼓吹を企圖することは體育運動の上に更にその意義を深うするものと信ずるところで本大會は一般市民の多數參加を希望するものである

2600年慶祝

一、期日　八月上旬—九月上旬（時日追つて發表）

一、場所　兒玉公園競技場

一、參加資格　新京市民但都市對抗、東亞大會出場者は除く

一、試合方法　勝拔き

一、競技規則　滿洲帝國足球大會足球規則

一、試合時間　一時間（ハーフタイム五分）

一、參加人員　一チーム監督以下十六名

一、申込場所　新京日日新聞社事業部（電③三三〇〇）

一、申込締切　七月二十五日嚴守

熱河の山を綠化（上）

遼河水系造林三十年計畫

熱河省土木科では遼河水系砂防造林三十ヶ年計畫を立案中のところ成案を得たのでこのほど地政局に於て右計畫につき再檢討を加へたがその注目さるべき大綱は次の如くである、計畫の概要は我國の現況を省るに建設に次ぐ建設と北邊振興五ヶ年計畫のため物資の供給圓滑を缺くを以て土木關係者は多大の困難を來してゐる現在、資材を比較的必要とせぬ砂防事業計畫を實施することは熱河省の治山治水を根本的に改善し併せて國家的見地より見るも機に合したる事業と思はれる康德四年十月遼河を中心とせる南滿治水要綱案を作成實施調査をなし、昨年初頭より遼河治水十五ヶ年計畫、總額一億五千萬圓の工事を實施することゝなり、又錦河治水五ヶ年七百五十萬圓計畫に着手し南滿治水事業の擴大强化を圖りつゝあり、又北邊振興計畫に伴ふ治水及水路計畫を目的とし總工費四百八十萬圓の工事實施をしつつある、滿洲の森林狀態を見るに印度支那より東支那海岸を經て河北省山海を越へシベリアに連結する大弧狀の森林帶が殘存してゐるが、我國の森林は永年に亘つて殆ど自由伐採の狀態に放置ぜられてゐた結果無限の寶庫と稱せられたる森林も北滿及陵墓地その他交通不便なる僻地を除く外荒廢を來たし、特に本省は漢民族の初期の移住地にして早くより伐採ぜられその上雨量極く少く、土壤は水成岩であつて崩壞し易く、家畜の無制限放牧造林技術の未熟等の原因は全くハゲ山を現出せしめてゐる現狀にある

砂防の主目的

本砂防造林計畫は省是五綱領中の大造林計畫を助長するもので、その主目的は

地隙擴大防止　地隙は凌源、建平、赤峰の山岳地帶に最も多く縱横無數に擴がり治水上、交通上極めて有害なるは周知の如くで、これを治むる事により流砂を減少せしめ耕地の侵蝕を防止するが、この地隙の擴大防止は熱河の砂防の急務であつて早急實施を要するものである

山腹侵蝕防止　同省の氣象狀態は大陸的氣候にして寒暑の差甚しく降雨量二〇〇ミリ—五〇〇ミリに過ぎず蒸發量は一年水面で一五〇ミリにも及びその上冬期鈇壞風化せる表土も急激な降雨のため流下し母岩露出し河床を上昇せしめ次第に造林不可能となるを防止する

河身の安定、河床の低下を圖る　同省においては年々河床上昇して居り、甚しき所は年平均十糎以上にも及ぶ所がある從つて現在如何に堅固なる護岸橋梁を施工したにせよ十數年足らずして危險に瀕するものと豫想され、又河身も河床の上昇と沿岸の狀況により定まらず、沿岸優良耕地を侵蝕して河床と化し現在漸く難を逃れたる河川附近も次第に危險に暴されてゐる、熱河省の耕地面積は人口四百二十萬に對し一人二畝乃至五畝に充たず、ために産業振はずその上山林は根絶し大部分無立木地帶である、その上例年の如く旱ご害等により農民は窮乏の極に達してゐる、この原因は山岳重畳し河川勾配急なることゝ秃裸地のため保留水少く一時に降水量は多量に流下するが爲である洪水旱害等を防止し併せて交通通信の安定を期すの施工の性質上救濟事業の意味を持たせる農耕地の狹少に加へて四百二十萬の人口を有し年々旱水害のため農民の窮乏は極に達してゐるが、省當局ではこれが對策として補助金その他の方法により救濟方法を講じてゐる然しかゝることを年々繰返すは徒らに農民の依頼心を强くするため將來憂慮すべき問題を惹起する虞れがある、砂防工事は多方面に亘るも工事の性質上勞力費が斷然主位を占め且つ技術的問題少きため附近農民の現金收入を增加し轉業の機會を與へると共に民生の安定を期する救濟事業である

建國神廟御創建慶祝
日滿兩國旗を掲揚
國都でけふから五日間

皇……帝陛下には十五日早曉宮廷內に建國神廟鎭座祭の御儀を親しく執り行はせられ肇國の大本を奠めさせ給ひ四千萬民草はひとしく恐懼感激ひたすら帝旨に副ひ奉らんことを期したが、國都では十六日から二十日まで五日間各戸每に日滿兩國旗を掲揚しこの意義深き建國神廟御創建を慶祝することになつたまた十九日は午前九時から協和會首都本部委員、中央本部（中央練成所を含む）首都本部長春縣本部の各主任以上、首都本部管下の正副分會長、義勇奉公隊正副區隊長午前九時三十分から日滿正副青少年團長、正副愛路團長軍人後援會、滿赤、空務協會の主任以上、國防婦人會常務理事以上四百七十餘名が參拜を許されることになつた協和會役員がこの恩典に浴することは今回が初めてで市民一同は帝恩の有難さにたゞ〱感泣してゐる

協和會關係者參拜差許さる

國……民等しく銘記すべき建國神廟御創建の盛儀に當つて十九日午前九時から協和會關係者四百七十餘名の宮廷府內建國神廟參拜を特に許されることゝなつた

この光榮に浴する者は協和會首都本部委員をはじめ協和會中央本部、中央練成所、首都本部、長春縣本部各會務職員主任以上、首都本部管下地區並に職場各分會正副分會長、義勇奉公隊正副區隊長、協和青年團並に少年團各正副團長及び外廓團體として軍人後援會、滿赤、空務協會各主任以上、國婦常務理事以上で、同日定刻十分前までに協和禮裝に威儀を正して宮廷府前廣場に整列參拜を行ふことになつてゐるが、何れも宮廷府參入は初めてのことでしかもこの歷史的盛儀に當つての光榮に非常に感激してゐる

管制に漏れる灯
交通にも不良　防衛第一日

訓練初日第一日空襲サイレンは午後九時五十分雨上りの夜空に鳴り亘つた、過去三日間の火の出るやうな訓練にも拘らず折角の約二時間の餘裕も蒸し暑さからか、ダレ氣味も非道いのになると防空カバーを下し洩燈も知らぬげに、又消燈して表で涼をとると云つた不德漢が大部分で何のために三日間に亘る準備訓練であつたか？

これに反し城內、鐵北方面は上々の出來だ、さもありなん發電所に於て同方面は訓練中送電しないことになつてゐるとのこと、でも時たまローソクの裸火が見えるのは電燈が消されるなら防空設備の要もいらないと云つた感情を抱かせた結果でもあらう

又通行に於ても步行者は絶對自由にされてゐるのに防護團員から怒鳴られた上停止を命ぜられるなどまだまだ全市民に趣旨不徹底の感があり、警戒管制から空襲管制への轉移には多分の餘裕がある點から押してもつと迅速になされてよい筈である

ある、正に一燈洩れて全市壞滅！危い哉である、同十一時に空襲警報が解除となつたが市民一般の眞劍味ある協力が望まれるところである

武道暑中稽古

酷暑を克服すると同時に心身鍛錬に精進する武道暑中稽古は左の市內各道場に於て十五日を初日として開始柔道に劍道に老ひも若きも一心不亂に打込む竹刀の響き、亂取りの掛聲は興亞青壯年の意氣を示した（括弧內開始時間）

△七月十五日から廿八日迄中銀道場（午後四時半）電業都南寮道場（午後四時半）興亞道場（午後五時）日滿商事和光寮道場（午後五時、中央通警察署道場（午後四時半）四道街警察署道場（午後四時半）順天署警察道場（午後四時半）

△七月廿八日より八月十二日迄海軍武官府道場（午後四時半）

△八月三日より十七日迄首都警察道場（午後四時半）

△八月四日より十八日迄新京第一中學校道場（午後四時半）新京商業學校道場（午後四時半）

蘇へる軍人精神
法の溫情に悔悟更生を誓ふ
簡閲點呼に中央通署の計ひ

本年度第二日目（十六日）簡閲點呼に咲いた時局下警察當局の溫たかき情、留置場から晴の點呼へ參加できた橫領犯の悔悟の話して居る

大經路一〇五號印刷業世界堂元職工牧谷廣吉（三〇）は昨年十二月二十九日お得意先の集金一千餘圓を橫領行方をくらましてゐたが牧谷には本年度簡閲點呼第二日目の令狀が來て居り本人行方不明の爲令狀が宙に浮つて居たので、中央通警察署ではこれが搜査に極力努めて居たが過日奉天に於て發見され十四日夜中央通署に護送して來たが同署では軍人の本分をまつたうさせようと十六日に行はれる第二日目の點呼に係員附添ひ參會せしめる事になつた、牧谷はこの溫情ある警察の計ひに深く前非を悔ひ更生と感激の涙にくれ

奉天市陸上代表決定

全滿都市對抗陸上競技大會は來る廿一日鞍山市で擧行されるが、これが出場の奉天市代表選手は次の如く決定した

△代表監督＝村上國平△副監督＝山田俊雄△マネージャー＝曾田堯△主將＝岡田和好△選手＝廣瀬、柴田、沖元、太田、林、工藤、遠藤、猿橋、高橋、渡邊、吉田、可兒、小川、張、池田、有馬、金、山崎伴

奉仕も終り
愉しい夏休み
錦ケ丘・敷島兩高女

愉しい夏季休暇を迎へて國都各中等學校では生徒に尊い勤勞の精神を涵養せしめるべく、新京一中は十一日から五日間南嶺聖域の奉仕作業に參加燒けつく樣な炎天もいとはず**聖地**の除草に地均しに尊い汗を流したが敷島、錦ケ丘兩高女でも十一日以來午前中を神社清掃、黃龍公園除草、忠靈塔境內清掃或は校舍內外の清掃、運動場の地均しなどに勤勞の誠を捧げ午後からは講話防空避難演習情操行事等を受け敷島高女の三、四年の上級生は十三、十四の兩日學校に一泊集團訓練を受け十五日午前報告式をもつて尊い勤勞奉仕を終つた、また錦ケ丘高女でも十五日全校**生徒**が學校に宿泊勤勞奉仕、團體訓練の實をあげ十六日朝食後解散する筈になつてをり各中等學校生徒の尊い汗の奉仕は無事終了いよいよ愉しい夏休みに入ることとなつた

荷馬車の需給調整
四千五百臺を適正に配分
運搬料金も決定

[illegible]に新京に於ける荷馬車の需給調整と運搬料金の適正化を圖るため市內主要運搬業者を打つて一丸とする新京運搬聯合會が結成而して市內在籍荷馬車約四千五百臺を次の如く各業者に配分夫々確保せしめた即ち▼煉瓦運搬用二千臺、驛發着貨物運搬用五百臺▼土砂及びバラス運搬用五百臺▼建築材料運搬用三百臺▼木材運搬用五百臺▼その他五百臺とした、而して運搬料金は物資によつて異なる實情にあつたが今回首警、市公署の査定を俟つてこれが料金の適正を圖ることとなり左の如く決定、明十七日より實施することゝなつた

（一）新京市內に於ける一頭曳荷馬車の料金は一日（就勞時間、夏期は十二時間、冬期は十時間とし各休憩時間を含む）には最高八圓最低五圓とす、半日（正午を以て據とし、就勞時間夏期は六時間、冬期は五時間とし各休憩時間一時間を含む）に付最高四圓、最低二圓五十錢とす

（二）二頭曳以上は一頭を增す每に二圓以內を增加することを得

（三）夜間使用又は半日未滿の時間使用は前項實働時間による時間割料金の二割以內を增加することを得、尚本料金は最高と見られてゐた煉瓦運搬料金を査定し最高基準としたものである、

晝夜を問はず交通制限せず

防衛司令部發表

吉林防衛地區防衛訓練は十五日午前五時攻防訓練の幕を切つて落したが、總統總監部では今次訓練には空襲管制と雖も特殊なものを除く外は交通禁止をなさず自由に通行なさしめもつて日常の業務に支障を來さしめない一方空襲管制へ移行すべき諸動作訓練にすることゝし十五日午後四時交通統制について左の如く發表した

【吉林防衛地區防衛司令部發表】本防衛週間中空襲管制下に於る交通統制本日より實施せらるゝこととせり

晝夜を問はず交通を制限せず

イ、燈火管制規則に基づき消燈を要すべき車輛はすべて通行を禁止す

ロ、自轉車は手押しにする場合は通行を許可す

ハ、牛、馬を通行するものゝ通行は禁止す

ニ、特に訓練のため一局地の交通を制限することあり

〇〇總統監の市公署演習本部視察

窓の開閉は臨機
瓦斯警報・燈火管制では
閉窓動作に遺漏なきよう

市民に告ぐ

市防衛統監部では過去三日間に亘つて行はれた防衛訓練で空襲管制下窓の開閉に於る良否が問題となつたのに鑑み、十五日左の如き當局談を發表してこれが趣旨の徹底を圖つた

市統監部當局談　窓の開閉の問題に關しては康德四年夏季の防空演習に於ては窓を閉める方針を採つたのである、越えて翌年市統裁最初の防空演習以後に於ては市當局としては開放、閉鎖に於て別段の指示を行はずその狀況に應じて之を適宜處置すべき旨を指導して來たのである、本年度の準備訓練に於て下級指導機關中その指導區々なるものあるを認めたので改めて區及警察署に對し窓は開放閉鎖何れも各自自由の方針を示達したのである、抑々空襲警報に對して窓を開放するは敵機の爆擊に依る爆風又は震動のため窓ガラスの破壞を可及的に防止するに適當であるが一方之がため燈火管制の實施に支障を及ぼす樣な狀態が起る場合又はガス攻擊の徴候若くはガス警報のありたる場合に閉窓動作に遺漏なからしむる必要がある　この種の考慮に基き開閉何れにも一律的なる規制を行はず從つて之を各自臨機の處置に任した現狀である、今回市當局と各機關の連絡不充分の點より機關中指導の區々たるものありたるは遺憾であるが以上の方針の現狀を諒として戴きたい

菅監察官鐵道省へ

鐵道省監察官菅健次郎氏は今回本省に復歸十八日新京驛發ひかりで出發赴任することゝなり十五日離京挨拶に來社

一萬圓の福運
頭彩は三二、一七一號

第十六回富民彩票第一回地方都市開票は十五日午前十時奉天公會堂で行はれた、先づ經濟部今次府審科長の挨拶あり午前十一時奉天市長令孃鄭麗都（一六）さんがスヰッチを入れ好運の一萬圓が全滿十一人の人達に頒された、開票の大抽籤がガラガラと三回轉し頭彩三二、一七一の玉がコロリと落ちつゞいて次のやうな當籤番號が次々と出た

▽頭彩三二、一七一
甲　新京　泰正號
乙　同　三中井
丙　白城子　興泰號
丁　同　正直洋行
戊　承德　東亞商店

（二彩）二九、八八一
己　奉天　西尾洋行
庚　同　森洋行
辛　哈爾濱　山口商店
壬　通化　東興號
癸　牡丹江　高岡號
子　新京　大製公司
甲　新京　泰正號
乙　同　金泰洋行
丙　圖們　石橋洋行
丁　大連　正直洋行
戊　撫順　石原洋行
己　奉天　森洋行
庚　同　同
辛　同　榮商會
壬　哈爾濱　消費組合
癸　牡丹江　高岡號

（三彩）三三、二四四
子　安東　高野洋行
甲　新京　金泰洋行
乙　同　天利號
丙　西安　利豐東
丁　鐵山　金光堂
戊　大連　松尾商店
己　奉天　天利號
庚　奉天　森洋行
辛　哈爾濱　消費組合
壬　齊々哈爾　洪昌堂
癸　遼陽　石川洋行
子　吉林　簡庫殿臣

（四彩）
四〇、三五六　二四、一五〇
一三、二四二　四三、二一八
三六、五〇三　四七、一六三

（五彩）
三一、五四八　四九、九八八
[illegible]

奉納吹奏果し
喇叭鼓隊歸京

輝く紀元二千六百年の慶祝に燃え立つ母國日本を訪問し青年義勇隊の意氣を高らかに示すべく六月十一日新京發訪日の途にあつた滿洲開拓青年義勇隊ラッパ鼓隊五十子總隊長以下二百名は約一ケ月に亘つて宮崎神宮での奉納吹奏を手はじめに桃山御陵、橿原、伊勢兩神宮を巡拜さらに各主要都市で市中行進を行つたほか帝都では宮城外苑に勤勞奉仕を實踐し、また「滿洲開拓青年義勇隊の夕」を開催し、各地で多大の成果を收め滿洲青年の意氣を發揮した一行はこんがりと燒けた顏色も元氣に十五日午前七時五十二分着及び午後二時十分着兩列車で羅津、圖們經由で元氣一杯歸京した

一行は午後二時半先着隊と合同して二百の部隊となり驛頭に出迎への開拓總局、青年義勇隊訓練本部、協和會關係者と共に「一ケ月振り」の新京中央通りへ勇しく市街行進を行ひまづ新京神社へ參拜、軍司令部を訪問、忠靈塔に參拜、更に大同廣場から大同大街を經て青年學校に至りこゝで三時半から報告會を開催六時からの滿鐵食堂に於ける晩餐會にのぞんだ【寫眞市中行進】

水上選手權大會

第三回新京水上競技會は來る廿一日大同公園水泳場に於て一般男女子、中等男女子の四部に分けて擧行するが本大會は滿鮮對抗並に都市對抗の參考競技會だけに新人の進出を希望してゐるなほ參加希望者は十七日までに市公署保健科體聯新京事務局水泳部宛出場種目氏名、年齡、住所等明記の上申込むことになつてゐる

北京方面から來た人が、甘粕滿映理事長が松葉杖をついてるのに逢つたが、どうしたんだらうときく。すると又、哈爾濱から戻つて來た人が、甘粕さんが松葉杖を賴りに步いてるのを見かけたと話す。

×

これは先達の滿映運動會に例の明朗さで先頭にたつて大いに馬力をかけた結果、足を挫いてしまつたのだが、もつて生れた負けじ魂で、なアにこれしきにと、靜養どころか、松葉杖にすがつて自ら社用に東奔西走をつづけてるのだ。

×

こないだも、國務院の廊下のタイル張りに杖を辷らしてスッテンコロリ。見かけたものが駈寄つて、扶け起こさうとすると、ナアに大丈夫々々々と手を振りながらひとりで起上つてさすがに眉をしかめてコツリ〱と步きだしたところは、如何にも甘粕式だと噂されてゐる。

けふの天氣　南東の風やゝ強く曇り小雨
きのふの溫度　高　三二度九　低　一七度一

世紀の英雄 (106)

一番　夏目伸二

舗道と川端（一）

帝都レビュー興行會社から出ると、智津子も母も一言も言葉を交さずに歩いて居た。

智津子は胸のムシヤクシヤを往來に叩きつけるやうに早足で歩くので母は追ひつけなくなり時々馳けるやうにしては娘と肩を並べるのであつた。

それでもいつものやうに『お待ち』とも『待つてくれ』とも言はなかつた。

電車通りを横切つて、川端に添つて更に歩き、M橋を渡りかけた時初めて母が口をきつた。

『……會社であゝ言ふけど、お前は爆笑座へ行くかい？本富に専務さんの言つた通り、彼處で暫く我慢出來たらしたらいゝとあたしも思ひますよ』

『いやよ』

智津子は立止つて鋭く言返した。

『でも帝都レビューには歸りたいでせう？』

『それはさうよ。歸りたいからこそあんなにペコペコ頼んだけど、いくら謹愼のためだつて爆笑座に行つて居ろなんて餘りだわ』

事務の前で言へなかつた不服が今一時に噴き出して來るのを止めやうがなかつた。

『……母さんは知らないから爆笑座に行つて居たらいいだらうなんて言ふけど、同じ會社で經營してゐても帝都レビューとはまるで違ふのよ。インチキもひどいものよドタバタ喜劇のつなぎに十四五人の踊子が割りドンの前で足をあげたり手をあげたりするだけよ。あんな中に這入れなんて言ふならもう帝都レビューに歸れやうが歸れまいがどうでもいゝわ』

『だけど、さ、お前はもつと踊つて居たいんでせう。お前の性質ぢやとても今舞台から離れて他所の娘のやうにまともに暮して行くなんて出來やしませんよ』

派手な合ひのコートに、眞赤なスカートをみせてゐる娘とまがひの大島を着こんだ母とが、これも困惑と憤懣の顔をして立話をしてゐるため、道行く人は不思議さうな面持ちで眺めて行くのであつた。

智津子はさうした人の目にぶつかると、

『母さん、皆、へんな顔して見て行くぢやないの。歩きませうよ』

と言つて歩きかけた。

『なんだねえ、お前が自分で先きに立止つたのぢやないか？』

さう言つた母の聲にはすがりつくやうなものがあつた。

智津子にはそれがまた胸から口許に押しあげて來るものゝやうにたまらない苛立たしさを覺えさすのだ。

『母さんはあたしがこの際舞台から止めて普通の娘のやうにお嫁にでも行くのが望みなの？』

その言葉のかげには、自分が舞臺に立つてゐればこそ一家は生活して行けるのに二言目には普通の娘とくらべて何か恥なくてはならないものゝやうに言ふ母への反撥がひらめいて居た。

『それは、お前さう言ふもの……』

と言つて母はふと言葉を切つて足を止め横を向いた。

『…あれをごらんなねえ』

さう言つた母の言葉の調子は急に變つた。

二人が立止つた川端からは、矢張りその築地河岸に沿つて五六町先きに立つてゐる帝都劇場がよく見えた。

夕暮の光をかきあつめたその大劇場は胡桃をふりかけた洋菓子のやうな色をして薄暮の街に巍然としてそびえ立つて居る。

その建物の横――電車通りに面して大きな看板が張られてあつた。それには如何にもレビューの看板らしく近代的な筆で踊子や花などが描いてあり、その眞中に、

『一日初日更生帝都レビュー公演。「戀のワルツ」十五景。街あけみ、山村鐵子その他百餘名出演』

と、しるしてある。

列車發着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時廿五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十一時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時四十五分
△前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅一分
△釜山發 十一時四十三分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時十二分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△清津發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十分
△哈爾濱發 七時四十分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三分

○圖們方面より
△清津發 前七時五十分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

大阪商船出帆

門司、神戸行（午前十一時大連出帆）
うらる丸 七月十七日
黒龍丸 七月十八日
吉林丸 七月二十日
らぷらた丸 七月廿一日
扶桑丸 七月廿二日
うすりい丸 七月廿三日
熱河丸 七月廿四日
さんとす丸 七月廿五日
錦縣丸 七月廿八日
三角、鹿兒島那覇行 午後三時大連出帆
ブ回丸 五月廿四日
事務所＝大連、奉天、哈爾濱、牡丹江、ビュー…で御相談下さい

廣告の御用は 電話③三三〇〇